

令和元年版

消 防 年 報



国指定天然記念物 大朝テングシデ群落

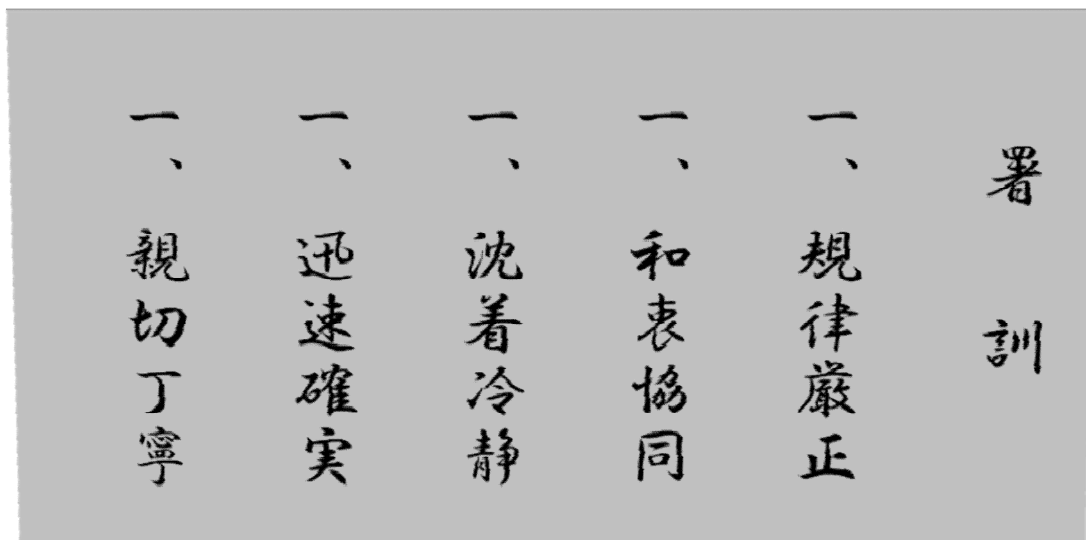
北広島町消防本部

はじめに

この消防年報は、北広島町の現勢及び消防行政に関する諸般の事象を収録し、本町の消防実態を広く紹介するとともに、将来の参考に資するために編集したものです。

調査基準日については、火災、救急、救助等の統計については暦年とし、総務、予防等に関する統計は年度（消防団編は、令和2年4月1日現在）で取りまとめています。

令和2年6月



〒731-1531 広島県山県郡北広島町春木516番地

電 話 0 8 2 6 - 7 2 - 0 1 1 9

F A X 0 8 2 6 - 7 2 - 5 1 4 5

I P 0 5 0 - 5 8 1 2 - 1 1 1 9

E-m: syoubou-soumu@town.kitahiroshima.lg.jp

いのち
「大切に！！生命・財産・ふる里を」

目 次

概 要

1	位置及び地勢	1
2	人口、世帯数、面積	2
3	当初予算額(消防費)の比較	2
4	消防車両配置表及び配置図	2
(1)	消防車両配置表	2
(2)	消防車両配置図	3
5	北広島町消防本部沿革	4
6	山県東中部消防組合消防本部沿革	7
7	消防応援協定	11

総務編

1	北広島町消防本部の組織	12
2	歴代消防長	13
3	消防庁舎の概要	13
4	山県東中部消防組合時代の歴代管理者、議長、消防長	14
(1)	管理者	14
(2)	組合議長	14
(3)	消防長	14
5	消防職員の現況	15
(1)	実員	15
(2)	職員の配置状況	15
(3)	職員の経験年数	15
(4)	職員の年齢	15
(5)	職員の研修・資格取得状況	16

予防編

1	防火対象物状況	17
2	3階以上の建築物の棟数	18
3	立入検査実施状況	18
4	防火管理者選任状況	18
5	防火管理講習実施状況	18
6	予防事務処理状況	19
7	危険物施設状況	20
8	危険物施設等事務処理状況	20
9	建築同意事務処理状況	21
10	広報活動実施状況	21
11	火薬類事業所の現況	22
12	火薬類関係届出状況	22
13	高圧ガス事業所の現況	22
14	高圧ガス保安法事務処理状況	23
15	民間防火組織一覧表	24
(1)	幼年消防クラブ	24
(2)	少年消防クラブ	24
(3)	女性防火クラブ	24

警防編

1	消防車両の配置と性能	25
2	消防機械器具現有状況	26
3	消防無線現有状況	28

4	火災	30
(1)	令和元年(2019年)の火災概況	30
(2)	出火原因別火災発生状況	30
(3)	地域別火災発生状況	31
(4)	過去5年間の火災件数及び損害額等の推移	31
(5)	過去5年間の主な建物火災(焼損床面積300㎡以上、損害額5,000千円以上)	32
(6)	時間・月別火災発生状況	32
(7)	曜日・月別火災発生状況	33
(8)	月別火災発生状況	33
(9)	過去5年間の火災件数の推移(種別)	34
(10)	過去5年間の地域別火災件数	34
5	救急	35
(1)	令和元年(2019年)の救急概況	35
(2)	救急隊別出動件数状況	35
(3)	管轄内・外居住別搬送人員状況	35
(4)	事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員状況	36
(5)	現場到着所要時間別出動件数状況	37
(6)	収容所要時間別搬送人員状況	37
(7)	地域別出動件数状況	38
(8)	時間別救急発生件数状況	38
(9)	過去5年間の救急出動・搬送人員の推移	39
(10)	過去5年間の管轄内・外医療機関収容率	39
6	救助	40
(1)	令和元年(2019年)の救助概況	40
(2)	過去5年間の救助活動状況	40
7	その他の出動	41
(1)	令和元年(2019年)のその他の出動概況	41
(2)	過去5年間のその他の出動状況	41
8	119番取扱状況	42
(1)	令和元年(2019年)の119番受信件数	42
(2)	通報種別119番受信状況	42
(3)	月別・地域別119番受信状況	42
(4)	地域別119番受信状況	43
(5)	地域別・通報種別119番受信状況	43
(6)	過去5年間の119番受信状況(携帯119番を含む)	44
9	緊急通報(あんしん電話)取扱状況	45
10	災害通報取扱状況	46
(1)	令和元年(2019年)の災害通報受信件数	46
(2)	覚知別災害通報受信状況	46
(3)	月別・覚知別災害通報受信状況	46
11	出動指令状況	47
12	気象観測状況(北広島町気象観測システム千代田観測値)	48
(1)	月別気温、湿度、風速、雨量観測状況	48
(2)	月別、気象警報・注意報の発令状況(北広島町管内での発令件数)	48

消防団編

1	消防団組織図	49
2	消防団長	50
3	報酬・手当	50
4	消防団員数	51
5	消防団員の在職年数・年齢	51
(1)	在職年数	51
(2)	年齢	51
6	消防ポンプ自動車等の保有状況	51
7	町内水利状況	52

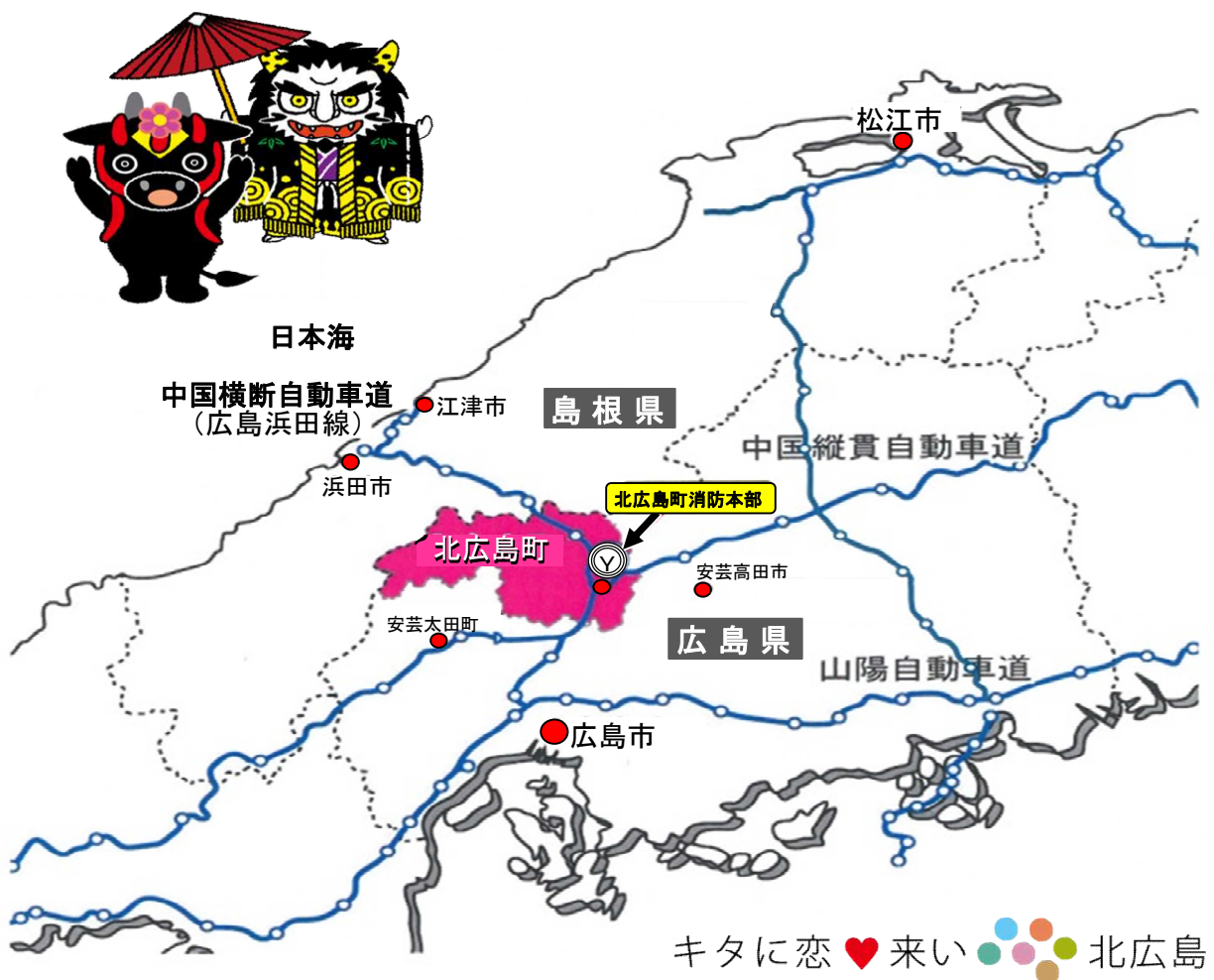
1 位置及び地勢

当消防本部は、広島県の北西部である芸北地域のほぼ中央部に位置する北広島町を管轄し、北及び西は島根県に接し、東は安芸高田市、南は広島市や安芸太田町に接した農村地帯である。

管内は、東西に中国縦貫自動車道が通過し、南北に中国横断自動車道広島浜田線と接続しており、京阪神地域と九州地方の中間点として位置し、広島市と島根県浜田市、江津市を結ぶ陰陽連絡の交通の要衝となっている。また、河川は中国地方を代表する江の川と太田川水系の源流域に当たり、町の東側が江の川水系、西側が太田川水系となり両河川の水源地である。

管轄する面積は646.20km²を有し、山県郡全体のおよそ2/3を占め、林間の耕地が多く、過疎の現象を呈しているのが現状である。しかしながら、広島都市圏に接していることもあって、交通条件、地域資源の活用などによって観光・レクリエーションエリアとして都市部との交流が盛んになっている。

気象的には、消防本部付近で、平均気温12.4℃、年間降雨量1,657mm、最深積雪量13cmであった。今年度は、昨年に続き全国的に暖冬で降雪も少なく、芸北地域においても最深積雪量46cmと少なかった。



2 人口、世帯数、面積

	北 広 島 町
人 口	18,344 人
世 帯 数	8,551 世帯
面 積	646.20 km ²
常 備 消 防	北広島町消防本部
非 常 備 消 防	北 広 島 町 消 防 団

3 当初予算額(消防費)の比較

(単位:千円)

年度 区分	令和元年度当初予算額	平成30年度当初予算額	比 較
一般会計(A)	14,410,000	14,640,000	△ 230,000
消 防 費 (B)	673,753	661,092	12,661
常 備 消 防 費	544,813	537,797	7,016
非常備消防費	91,202	94,657	△ 3,455
施設整備費	26,693	10,772	15,921
防 災 費	11,045	17,866	△ 6,821
比率(B)/(A)	4.7 %	4.5 %	0.2 %

4 消防車両配置表及び配置図

(1) 消防車両配置表

署所別 車両	本部	本署	芸北	大朝	豊平	計
救 助 工 作 車		1				1
水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車		1				1
消 防 ポ ン プ 自 動 車		1	1	1	1	4
資 器 材 輸 送 車		1				1
高規格救急自動車		2	1	1	1	5
指 揮 車	1					1
査 察 広 報 車	1					1
公 用 車	1					1
合 計	3	6	2	2	2	15

ω



5 北広島町消防本部沿革

年 月 日	概 要
平 17 02 01	北広島町(新町)開設に伴い新生消防本部へ移行
平 17 02 01	北広島町消防本部開庁
平 17 03 30	陰陽広域消防相互応援協定廃止
平 17 04 01	県境隣接広域消防相互応援協定締結
平 17 04 27	救急救命士資格取得(1人)実員12人
平 17 06 23	広島県メディカルコントロール協議会認定 (気管内挿管資格取得)1人(実員1人)
平 17 09 13	携帯119直接受信対応工事
平 17 09 13	財団法人日本宝くじ協会よりAEDリトルアントレーニングシステムセット寄贈を受ける
平 18 03 09	災害対応特殊消防ポンプ自動車(日野デュトロ CD-I 型)購入し大朝出張所に配備
平 18 03 27	高規格救急自動車(トヨタ2B型4WD)購入し本署に配備
平 18 03 31	消防吏員1人退職(定員46人 実員45人)
平 18 06 06	豊平出張所消毒室新設工事(簡易型)
平 18 06 14	大朝出張所消毒室新設工事(簡易型)
平 18 07 18	資器材輸送緊急自動車(2tトラック)購入し本署に配備
平 18 11 07	日本損害保険協会より脊椎固定器具一式寄贈
平 18 11 24	大朝出張所無線基地局改修工事
平 18 11 28	広島県メディカルコントロール協議会認定 (薬剤投与資格取得) 1人(実員1人)
平 19 01 30	日本防火協会「防火広報用視聴覚資器材助成事業」によりプロジェクター、ビデオカメラ等 広報資器材受領
平 19 02 13	芸北地域NTT回線(専用回線)切替工事
平 19 02 15	山県西部消防事務引継ぎ実施
平 19 02 28	指令・防災無線専用回線施行工事完了
平 19 03 06	芸北地域内NTT119回線工事完了
平 19 03 28	高曽根山無線中継所改修工事完了
平 19 03 31	NTT119回線切替工事完了
平 19 03 31	初代消防長離任(本庁危機管理監就任)
平 19 03 31	携帯119(3業者)切替工事完了
平 19 03 31	通信指令システム改修工事完了
平 19 04 01	芸北地域の消防業務開始、午前0時身分移管、午前8時30分指令開始
平 19 04 01	2代消防長就任(部内登用)
平 19 04 01	元山県西部消防組合職員8人採用、救急救命士2人広島市消防局より派遣(本署勤務)
平 19 04 01	元山県西部消防組合消防車両移管分車両移送(指揮車、査察車、公用車)
平 19 09 03	救急救命士養成課程1人派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 20 03 31	消防吏員2人退職[1人退職、1人(救急救命士)広島市消防局へ帰任]
平 20 04 01	消防吏員2人採用
平 20 05 02	救急救命士資格取得(1人)実員13人
平 20 06 07	芸北出張所消毒室新設工事(簡易型)
平 20 09 01	救急救命士養成課程1人派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 20 12 01	広島県メディカルコントロール協議会認定 (薬剤投与資格取得) 2人(実員3人)
平 21 03 31	消防吏員1人退職[1人(救急救命士)広島市消防局へ帰任]
平 21 04 01	消防吏員2人採用
平 21 05 02	救急救命士資格取得(1人)実員14人(薬剤投与資格取得) 1人(実員4人)
平 21 08 31	新型インフルエンザ対策「業務継続計画」・「感染防止対策実施要領」・「人員計画実施要 領」・「通信業務要領」・「感染患者等の搬送要領」策定
平 21 09 01	救急救命士養成課程1人派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 22 03 31	消防吏員1人退職
平 22 04 01	消防吏員1人採用
平 22 04 01	町長部局から行政職1人受入れ(警防係専門員)
平 22 04 01	週38時間45分勤務施行
平 22 05 02	救急救命士資格取得(1人)実員15人(薬剤投与資格取得) 1人(実員5人)
平 22 09 01	救急救命士養成課程1名派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 22 11 30	高規格救急自動車(トヨタ2B型4WD)購入し大朝出張所に配備(緊急消防援助隊設備整 備費補助事業)

年 月 日	概 要
平 23 03 12	東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)へ緊急消防援助隊(救急隊1隊3人)派遣 (3月12日から31日まで20日間、5隊15人を派遣)
平 23 04 06	公用車(マツダ デミオ)購入し本署へ配備
平 23 04 28	救急救命士資格取得(1人)実員16人(薬剤投与資格取得)1人(実員6人)
平 23 08 31	北広島町役場豊平支所改修(豊平出張所移転工事)着工
平 23 09 28	広島県メディカルコントロール協議会認定(薬剤投与資格取得)2人(実員8人)
平 23 09 30	位置情報通知システム(簡易型)運用開始
平 23 10 25	上下式防火衣(ISO規格)第1期整備 30着購入
平 24 03 06	北広島町役場豊平支所改修(豊平出張所移転工事)完了
平 24 03 14	豊平出張所豊平支所へ移転(北広島町戸谷1088番地1)
平 24 03 16	高規格救急自動車(トヨタ2B型4WD)を購入し豊平出張所に配備
平 24 03 26	北広島町役場豊平支所庁舎改修竣工式
平 24 03 31	行政職1人町長部局へ帰任(警防係専門員)
平 24 04 01	消防吏員1人採用(定員55人 実員55人)
平 24 07 06	緊急消防援助隊支援資機材(エアートント一式)の国からの無償使用
平 24 07 30	広島県メディカルコントロール協議会認定(薬剤投与資格取得)1人(実員9人)
平 24 08 29	上下式防火衣(ISO規格)第2期整備 24着購入 全職員へ貸与完了
平 24 10 19	KDDI IP電話119番回線収容工事
平 24 11 09	除雪機購入、芸北出張所に配備
平 24 12 27	広島県メディカルコントロール協議会認定(薬剤投与資格取得)1人(実員10人)
平 25 02 21	消防緊急通信指令システム(情報系改修)試験運用開始
平 25 02 28	消防救急無線のデジタル化基本設計完了
平 25 03 19	消防緊急通信指令システム部分改修(情報系)完了
平 25 03 31	消防吏員1人退職
平 25 04 01	消防吏員1人採用(定員55人 実員55人)
平 25 04 12	広島県ドクターヘリ運用開始
平 25 07 01	職員定数条例改正(消防機関の職員 定員60人)
平 25 07 18	緊急通報システムセンター機器(あんしん電話)更新 運用開始
平 26 02 17	広島県メディカルコントロール協議会認定(薬剤投与資格取得)1人(実員11人)
平 26 02 25	水槽付(2,000ℓ)消防ポンプ自動車(日野レンジャー 水Ⅱ型)を購入し本署に配備
平 26 03 24	消防救急無線のデジタル化実施設計完了
平 26 03 31	2代消防長退職
平 26 04 01	3代消防長就任(部内登用)
平 26 04 01	消防吏員2人採用(定員60人 実員56人)
平 26 06 25	消防救急デジタル無線整備工事着工
平 26 08 20	広島土砂災害へ応援隊(救助隊1隊4人)派遣 (8月20日から29日まで10日間、10隊41人を派遣)
平 26 12 09	救助工作車Ⅱ型(日野レンジャー)を購入し本署に配備
平 26 12 24	裏車庫解体撤去工事完了
平 27 02 16	本署更衣室設置工事完了
平 27 03 01	冬季災害発生時における芸北支所のスノーモービルの使用に関する覚書締結
平 27 03 31	消防吏員4人退職
平 27 04 01	消防吏員7人採用(定員60人 実員59人)
平 27 04 30	救急救命士資格取得(1人)実員17人(薬剤投与資格取得)1人(実員12人)
平 27 07 27	本署車庫設置工事完了
平 27 11 17	消防救急デジタル無線整備工事完了
平 28 03 16	高機能消防指令センター部分改修(通信系)完了
平 28 03 26	消防救急デジタル無線・高機能消防指令センター竣工式
平 28 03 31	消防吏員6人退職(うち救急救命士1人)
平 28 04 01	消防吏員6人採用(定員60人 実員59人)
平 28 04 26	救急救命士資格取得(1人)実員17人(薬剤投与資格取得)1人(実員13人)
平 28 10 24	高規格救急自動車(トヨタ2B型4WD)を購入し本署に配備
平 29 02 01	CAFS装置付消防ポンプ自動車(日野デュトロ CD-Ⅰ型)を購入し豊平出張所に配備
平 29 03 31	3代消防長及び消防吏員1人退職(うち救急救命士1人)
平 29 04 01	4代消防長就任(部内登用)
平 29 04 01	消防吏員3人採用(定員60人 実員60人)

年	月	日	概	要
平	29	04	01	行政職1人町長部局との人事交流(事務職)
平	29	05	08	救急救命士資格取得(1人)実員17人(薬剤投与資格取得)1人(実員14人)
平	29	05	31	広島県内高速道路消防相互応援協定及び広島県内広域消防相互応援協定 (平成22年3月16日施行)を廃止
平	29	06	01	広島県内広域消防相互応援協定を締結
平	29	07	06	九州北部豪雨へ緊急消防援助隊(救急隊3人及び支援隊1人)を派遣 (7月6日から20日まで15日間、5隊20人)
平	29	12	01	1500ℓ水積載消防ポンプ自動車(日野デュトロ CD-I 型)を購入し芸北出張所に配備
平	30	01	12	本署仮眠室内装改修(クロス張替え及びカーテン取付)
平	30	03	12	本署2階便所改修(男・女専用便所)
平	30	03	31	消防吏員3人退職(うち救急救命士2人)
平	30	04	01	消防吏員2人採用(定員60人 実員59人)
平	30	04	01	町長部局との人事交流(課長級)
平	30	06	28	救急救命士資格取得(1人)実員16人(薬剤投与資格取得)1人(実員14人)
平	30	07	07	平成30年7月豪雨災害へ広島県内広域消防相互応援協定に基づき応援隊を派遣 (7月7日から30日までの24日間、21隊84人)
平	30	10	05	本署浴室改修
平	30	10	11	高規格救急自動車(トヨタ2B型4WD)を購入し芸北出張所に配備(緊急消防援助隊設備 整備費補助事業)
平	30	12	26	査察広報車(トヨタハイエース)を購入し本署に配備
平	31	03	31	消防吏員1人退職
平	31	04	01	消防吏員1人採用(定員60人 実員59人)
令	01	06	28	救急救命士資格取得(1人)実員17人(薬剤投与資格取得)1人(実員15人)
令	01	07	23	芸北出張所油庫改修
令	01	09	27	高規格救急自動車(トヨタ2B型4WD)を購入し大朝出張所に配備(緊急消防援助隊設備 整備費補助事業)
令	02	03	31	消防吏員4人退職

6 山県東中部消防組合消防本部沿革

年 月 日	概 要
昭 54 08 14	山県東中部消防組合設立許可(広島県知事・指令市第114号)
昭 54 09 10	消防長以下11人の消防吏員採用
昭 54 09 20	119番設置
昭 54 10 01	ウツミ物産(株)所有の事務所を昭和54年10月1日から昭和55年7月3日までの間借用し仮事務所とする。
昭 54 10 09	広島市消防局より救急車(3B型)借用(昭和54年10月9日～昭和55年1月31日)
昭 54 10 09	指揮車(トヨタ クラウン)購入し本署に配備
昭 54 10 11	開庁式
昭 54 10 18	本署 救急業務開始
昭 54 10 19	本署 消防無線電話開設
	中国縦貫自動車道千代田～三次間供用開始
昭 55 01 19	日本損害保険協会から救急車(ニッサン3B型)の寄贈を受け、本署に配備
昭 55 03 30	予防査察車(三菱ジープ4WD)購入し本署に配備
昭 55 04 01	消防吏員19人増員(実員30人)
昭 55 04 01	予防業務開始
昭 55 04 02	政令指定を受ける。(自治省・告示第81号)
昭 55 04 07	本部・署庁舎起工式
昭 55 07 25	消防ポンプ自動車(BD-I型)購入し本署に配備
昭 55 07 30	庁舎(本部・署)完成
	鉄筋コンクリート造2階建・延べ面積506.19㎡・総工費83,051千円
昭 55 08 01	本部及び署を千代田町大字春木516番地に移転
昭 55 08 01	本署 警防業務開始
昭 55 08 01	大朝出張所仮事務所(大朝町基幹集落センター)において救急業務開始
昭 55 08 01	大朝出張所 消防無線電話開設
昭 55 09 26	大朝出張所庁舎完成
	鉄筋コンクリート平屋建・延べ面積220.66㎡・総工費36,975千円
	大朝出張所 大朝町大字新庄921番地3に移転
昭 55 11 17	山県東中部消防組合規約変更許可(広島県知事・指令市第230号)
昭 55 12 11	林野火災特別地域に指定される。
昭 55 12 20	救急車(トヨタ2B型)購入し大朝出張所に配備
昭 56 04 01	消防吏員10人増員(実員40人)
昭 56 07 29	豊平出張所庁舎完成(豊平町都志見230番地1)
	鉄筋コンクリート平屋建・延べ面積239.21㎡・総工費42,726千円
昭 56 07 29	消防ポンプ自動車(ニッサンBD-I型)2台購入し豊平・大朝両出張所に配備
昭 56 08 01	豊平出張所開設 警防・予防業務開始
昭 56 08 01	豊平出張所 消防無線電話開設
昭 56 08 01	大朝出張所 警防業務開始
昭 56 09 21	日本消防協会から救急車(トヨタ2B型)の寄贈を受け豊平出張所に配備
昭 57 03 31	小型動力ポンプ積載車(トヨタ)3台購入し本署・豊平・大朝出張所にそれぞれ配備
昭 57 04 30	大朝出張所 積載車車庫完成
昭 57 05 15	豊平出張所 積載車車庫完成
昭 57 05 20	本署 訓練塔完成(簡易)
昭 57 05 21	高田地区消防組合と消防相互応援協定の締結
昭 57 11 10	本署 気象観測装置設置
昭 58 03 24	中国自動車道 千代田～鹿野間供用開始(全線開通)
昭 58 07 13	広島県内共通波設置
昭 59 10 01	本署 危険物屋内貯蔵所完成
昭 59 10 22	社団法人日本損害保険協会から水槽付(1,700ℓ)消防ポンプ自動車(三菱)の寄贈を受け、本署に配備
昭 59 12 17	広島県同業社共済農業協同組合連合会から救急車(ニッサン2B型)の寄贈を受け、本署に配備
昭 60 04 01	消防吏員1人採用(退職補充 定員40人 実員40人)
昭 61 09 10	通信指令室完成 コンクリートブロック造・建築面積14.02㎡・建築費2,270千円
昭 61 09 15	119番集中システム運用開始
昭 62 03 31	初代消防長退職

年	月	日	概	要
昭	62	04	01	広島市消防局より派遣消防長就任(2代)
昭	62	10	01	広島県内広域消防相互応援協定締結
昭	62	10	17	山県東中部危険物安全協会設立
昭	63	03	30	社団法人日本損害保険協会から救急車(ニッサン2B型)の寄贈を受け、大朝出張所に配備
昭	63	03	24	陰陽(県境)隣接広域消防相互応援協定調印式 江津市外7町村消防組合消防本部 備北地区消防組合消防本部 高田地区消防組合消防本部 山県東中部消防組合消防本部
昭	63	03	31	消防吏員1人退職
昭	63	04	01	消防吏員1人採用(退職補充 定員40人 実員40人) 課制度施行
平	元	03	10	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による人事交流調印式(県庁)
平	元	03	31	2代消防長離任(派遣期間満了に伴う)
平	元	04	01	広島市消防局より派遣消防長就任(3代)
平	元	04	01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による人事交流開始
平	元	09	28	千代田局119番増設
平	元	10	11	400メガヘルツ帯消防無線機電話開設
平	元	10	18	消防組合10周年記念式典(記念誌発刊等)
平	元	11	21	日本防火協会から広報車(ニッサン)の寄贈を受け、本署に配備
平	02	03	07	広島県内航空消防応援協定締結
平	02	09	08	管理者交代(千代田町長から大朝町長)
平	02	09	13	管理者就離任式
平	02	12	18	消防ポンプ自動車(三菱CD-I型)購入し本署に配備
平	03	03	22	日本自動車工業会から救急車(トヨタ2B型4WD)の寄贈を受け、豊平出張所に配備
平	03	03	31	3代消防長離任(派遣期間満了に伴う)
平	03	03	31	消防吏員1人退職
平	03	04	01	広島市消防局より派遣消防長就任(4代)
平	03	04	01	消防吏員1人採用(退職補充 定員40人 実員40人)
平	03	04	01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第2次人事交流
平	03	04	21	毎日勤務者週42時間勤務(第2及び第4土曜日閉庁)施行
平	03	04	21	隔日勤務者46時間勤務施行
平	03	04	25	管理者交代(大朝町長から豊平町長)
平	03	10	30	中国横断自動車道広島浜田線消防相互応援協定締結
平	03	11	20	指揮車(スバル レガシー)購入し本署に配備
平	03	12	05	消防無線全国共通波基地局増設
平	03	12	06	緊急通報システムセンター機器(あんしん電話)新設 稼動開始
平	03	12	07	中国横断自動車道広島浜田線全線開通
平	03	12	19	山県東中部消防組合規約変更許可(広島県知事・指令地第88号)
平	04	02	24	公用車(トヨタ マークII)購入し本署に配備
平	04	03	31	消防吏員1人退職
平	04	04	01	週40時間勤務の施行及び中国横断自動車道広島浜田線の全線開通に伴う業務増のため 消防吏員7人採用(定員46人 実員46人) 隔日勤務者週44時間勤務施行
平	04	04	01	山県東中部防火連絡協議会設立
平	04	07	10	広島県新救急医療情報システム始動
平	04	10	31	本署車庫、事務所等増築工事完了 鉄骨造2階建・延べ面積97.3㎡・総工費16,419千円
平	05	01	20	大朝出張所車庫棟増築工事完了 鉄骨造平屋建・延べ面積28.8㎡・総工費1,906千円
平	05	01	27	救助工作車(日野 レンジャー)購入し本署に配備
平	05	02	02	広島県同業社共済農業協同組合連合会から救急車(ニッサン2B型4WD)の寄贈を受け、本署に配備
平	05	04	01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第3次人事交流
平	05	07	11	週40時間勤務(完全土曜閉庁)施行
平	05	09	09	救急救命士養成課程1人派遣(広島市消防局救急救命士養成所)

年 月 日	概 要
平 05 10 26	広島県内高速道路消防相互応援協定締結
平 05 10 28	畑地区119番通報デジタル化(千代田局化)
平 06 03 31	4代消防長離任(派遣期間満了に伴う)
平 06 04 01	広島市消防局より派遣消防長就任(5代)
平 06 04 01	山県東中部消防本部と広島市消防局による人事交流開始
平 06 05 27	最初の救急救命士資格取得(1人)
平 06 09 08	救急救命士養成課程派遣1人(広島市消防局救急救命士養成所)
平 06 11 01	広島県総合防災行政無線局開局(平成7年4月1日運用開始)
平 07 01 17	兵庫県南部地震(阪神、淡路大震災)へ緊急消防援助隊(救助隊1隊5人)派遣(1月17日から25日までの9日間、3隊15人を派遣)
平 07 01 30	高規格救急自動車(トヨタ2B型4WD)購入し本署に配備
平 07 03 31	山県東中部消防組合15周年記念式典
平 07 04 01	山県東中部消防本部と山県西部消防本部による人事交流
平 07 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第4次人事交流
平 07 04 27	救急救命士資格取得(1人)実員2人
平 07 08 01	社団法人日本損害保険協会から水槽付(1,700ℓ)消防ポンプ自動車(ニッサンコンドル)の寄贈を受け、大朝出張所に配備
平 07 09 12	救急救命士養成課程1人派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 07 12 29	消防ポンプ自動車(いすゞエルフCDーⅠ型4WD)購入し豊平出張所に配備
平 08 03 29	山県東中部消防組合規約変更許可(広島県知事・指令地方第97号)
平 08 03 31	消防吏員1人退職
平 08 04 01	消防吏員1人採用(退職補充 定員46人 実員46人)
平 08 04 01	山県東中部消防本部と広島市消防局による第2次人事交流
平 08 05 17	救急救命士資格取得(1人)実員3人
平 08 07 11	広島県防災ヘリコプター応援協定締結
平 08 09 12	救急救命士養成課程1人派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 08 10 01	消防組織法の一部改正による消防職員委員会設置
平 09 03 31	5代消防長離任(派遣期間満了に伴う)
平 09 04 01	広島市消防局より派遣消防長就任(6代)
平 09 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第5次人事交流
平 09 05 15	救急救命士資格取得(1人)実員4人
平 09 06 05	山県東中部危険物安全協会発足10周年記念防災講演(前・島原市長 鐘ヶ江 管一氏)
平 09 09 11	救急救命士養成課程1人派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 09 09 30	養護老人ホーム「仁愛園」と蔵迫3区の災害応援協力協定締結式
平 09 10 22	第1回自衛消防隊消防競技大会開催
平 09 11 04	特別養護老人ホーム「やすらぎ」と大朝五丁目部落の災害応援協力協定締結式
平 09 11 28	通信指令室増築工事完了 鉄骨造平屋建・建築面積57.6㎡・建築費32,000千円
平 09 12 02	特別養護老人ホーム「ゆりかご荘」及び「ケアハウスゆりかご」と阿坂自治会の災害応援協力協定締結式
平 10 02 03	山県東中部消防組合規約変更許可(広島県知事・指令地方第95号)
平 10 03 04	自治体消防発足50周年記念防災講演会 講演者(東京大学地震研究所広島地震観測所 主任 三浦 勝美氏)
平 10 03 17	消防緊急通信指令施設工事完了
平 10 04 01	消防緊急通信指令システム運用開始
平 10 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第6次人事交流
平 10 04 01	山県東中部消防本部と広島市消防局による人事交流
平 10 05 14	救急救命士資格取得(1人)実員5人
平 10 05 21	消防緊急通信システム開設式
平 10 09 11	救急救命士養成課程1人派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 10 10 23	第2回自衛消防隊消防競技大会開催
平 10 11 09	携帯電話からの119番通報受付業務の開始
平 10 11 09	第1回全国消防広報コンクールポスター部門で、消防庁長官表彰受賞
平 11 02 18	第7回全国救急隊員シンポジウムが広島市で開催され、救急救命士を含む5人がデモンストラーションに出場
平 11 03 31	6代消防長離任(派遣期間満了に伴う)

年 月 日	概 要
平 11 04 01	7代消防長就任(部内登用)
平 11 04 01	広島市消防局から次長就任
平 11 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第7次人事交流
平 11 04 01	組織改正(消防署の課制を係制に改正)
平 11 04 22	救急救命士資格取得(1人)実員6人
平 11 09 09	救急救命士養成課程1人派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 11 09 30	本署消毒室新設工事
平 11 10 19	山県東中部消防組合設立20周年記念式典
平 11 12 31	コンピューター西暦2000年問題警戒(第一次)
平 12 02 29	コンピューター西暦2000年問題警戒(第二次)
平 12 03 31	次長広島市消防局へ帰任(定員46人、実員45人)
平 12 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第8次人事交流
平 12 04 21	救急救命士資格取得(1人)実員7人
平 12 09 07	救急救命士養成課程1人派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 12 09 09	高規格救急自動車(トヨタ2B型4WD)購入し豊平出張所に配備
平 12 10 20	第3回自衛消防隊消防競技大会開催
平 13 01 18	特別養護老人ホーム「正寿園」・老人保健施設「あけぼの」・医療法人明和会「益田病院」と新宮町・東横町防災ボランティアとの災害救護応援協力協定締結式
平 13 02 28	高規格救急自動車(トヨタ2B型4WD)購入し大朝出張所に配備
平 13 03 24	芸予地震発生(大規模地震対応マニュアルに基づき対処)
平 13 03 31	事務吏員1人退職
平 13 03 31	山県東中部消防本部と広島市消防局による人事交流者帰任
平 13 04 01	消防吏員、事務吏員各1人採用(退職及び欠員補充 定員46人 実員46人)
平 13 04 01	山県東中部防火協会設立(危険物安全協会と防火連絡協議会の統合による)
平 13 05 10	救急救命士資格取得(1人)実員8人
平 13 06 12	平成13年度婦人防火クラブ員救急講習会モデル地域指定を受ける(豊平町5クラブ)
平 13 09 10	救急救命士養成課程1人派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 13 09 26	訓練塔改修整備
平 13 10 17	第4回自衛消防隊消防競技大会開催
平 13 10 23	中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練参加(高知県、1隊5人)
平 14 04 01	山県東中部消防本部と高田地区消防本部による第9次人事交流
平 14 04 18	救急救命士資格取得(1人)実員9人
平 14 07 19	化学防護服(3着)購入
平 14 09 09	救急救命士養成課程1人派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 14 10 01	千代田ヘリポート開所
平 14 10 23	第5回自衛消防隊消防競技大会開催
平 14 11 30	消防吏員1人退職
平 15 04 01	消防吏員1人採用(退職補充 定員46人 実員46人)
平 15 04 01	山県東中部消防組合規約変更許可(広島県知事 指令市行第10号)
平 15 04 21	救急救命士資格取得(1人)実員10人
平 15 05 26	日本防火協会「防火防災訓練用資器材助成事業」により煙体験ハウス、その他資器材の寄贈を受ける。
平 15 06 30	消防吏員1人退職(定員46人 実員45人)
平 15 09 02	救急救命士養成課程1人派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 15 10 01	消防吏員1人採用(退職補充 定員46人 実員46人)
平 16 04 16	広島圏域メディカルコントロール協議会設置
平 16 04 21	救急救命士資格取得(1人)実員11人
平 16 09 02	救急救命士養成課程1人派遣(広島市消防局救急救命士養成所)
平 17 01 23	大朝町閉庁式
平 17 01 29	千代田町閉庁式
平 17 01 29	豊平町閉庁式
平 17 01 31	山県東中部消防組合閉庁

7 消防応援協定

- | | |
|--------------------------|----------------|
| ○ 広島県内航空消防応援協定 | 平成 2年 3月 7日締結 |
| ○ 浜田自動車道(浜田～千代田)消防相互応援協定 | 平成 3年10月30日締結 |
| ○ 広島県防災ヘリコプター応援協定 | 平成 8年 7月11日締結 |
| ○ 県境隣接広域消防相互応援協定 | 平成 17年 4月 1日締結 |
| ○ 浜田市・北広島町消防相互応援協定 | 平成 19年 4月 1日締結 |
| ○ 広島県内広域消防相互応援協定 | 平成 29年 6月 1日締結 |



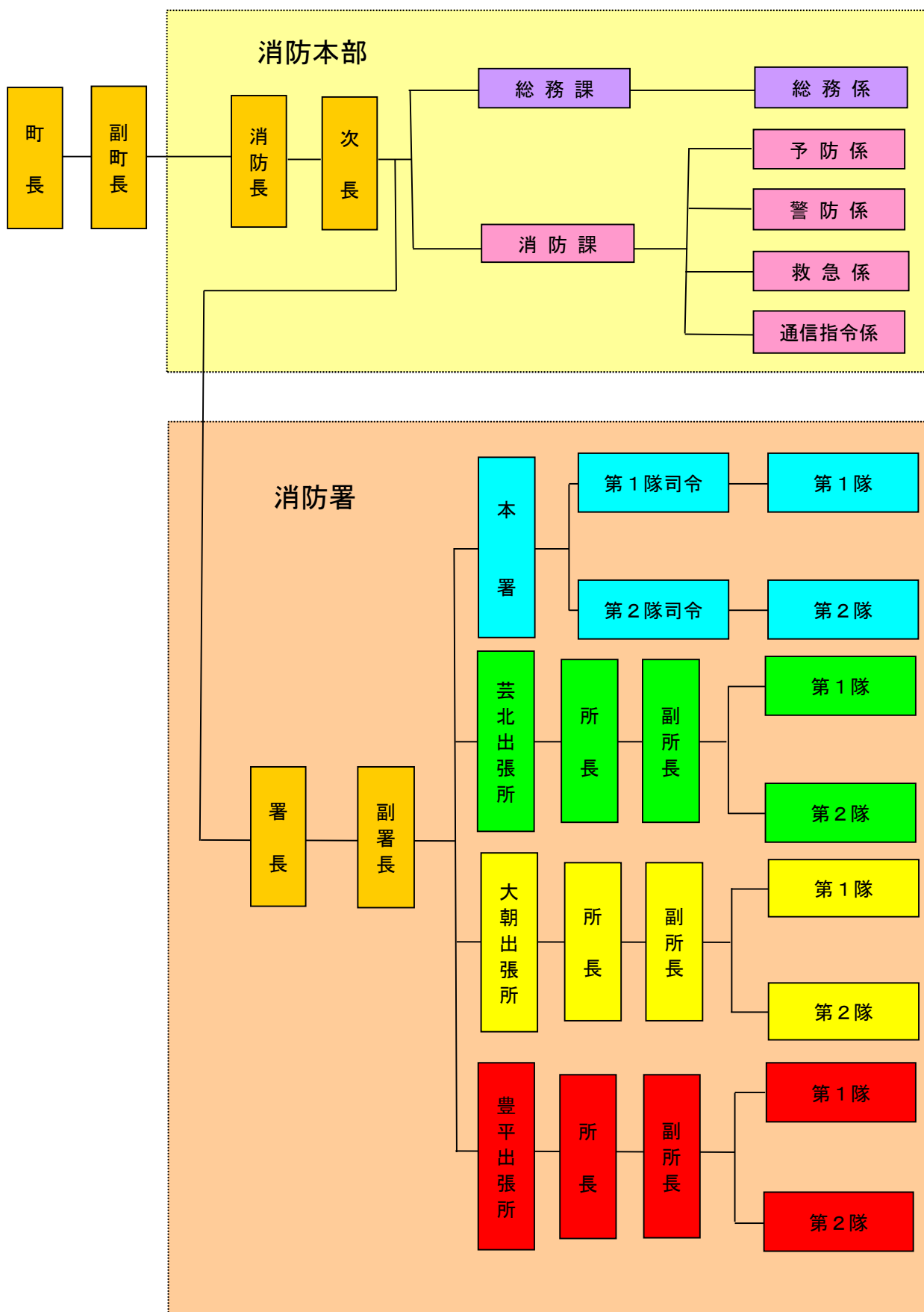
総務編



広報誌「きたひろしま」に掲載された
新規採用職員3名

北広島町消防本部

1 北広島町消防本部の組織



2 歴代消防長

区分	氏 名	在職年数	在 職 期 間
初代	若 本 啓 二	2年	平 17 . 2 . 1 ~ 平 19 . 3 . 31
2代	一 部 誠	7年	平 19 . 4 . 1 ~ 平 26 . 3 . 31
3代	田 辺 弘 司	3年	平 26 . 4 . 1 ~ 平 29 . 3 . 31
4代	石 井 雅 宏	3年	平 29 . 4 . 1 ~ 令 2 . 3 . 31

3 消防庁舎の概要

北広島町消防本部(署)



消防本部住所

北広島町春木516番地

TEL 0826-72-0119

FAX 0826-72-5145

I P 050-5812-1119

鉄筋コンクリート造(2階建)

昭和55年7月竣工

敷地面積 1,928.00m²

建築面積 369.97m²

延べ面積 661.16m²

芸北出張所

芸北出張所住所

北広島町川小田10075番地66

TEL・FAX 0826-36-3119

I P 050-5812-2119

鉄骨・一部鉄筋コンクリート造(平屋建)

昭和58年10月竣工

敷地面積 1,343.00m²

建築面積 252.41m²

延べ面積 234.92m²



大 朝 出 張 所



大朝出張所住所

北広島町新庄921番地3
 TEL・FAX 0826-82-1119
 I P 050-5812-3119
 鉄筋コンクリート造(平屋建)
 昭和55年9月竣工
 敷地面積 1,157.00m²
 建築面積 220.51m²
 延べ面積 220.66m²

豊 平 出 張 所

豊平出張所住所

北広島町戸谷1088番地1
 TEL・FAX 0826-83-0119
 I P 050-5812-4119
 鉄筋コンクリート造
 (3階建の1階一部を使用)
 平成24年3月 役場豊平支所内へ移転
 延べ面積 271.68m²
 (消防署部分)



4 山県東中部消防組合時代の歴代管理者、議長、消防長

(1) 管理者

区分	氏 名	在職年数	在 職 期 間	備 考
初代	井 上 一 位	11年6ヶ月	昭 54 . 8 . 14 ~ 平 2 . 9 . 5	千代田町
2代	脇 本 大 六	6ヶ月	平 2 . 9 . 6 ~ 平 3 . 4 . 25	大 朝 町
3代	前 田 達 郎	13年9ヶ月	平 3 . 4 . 26 ~ 平 17 . 1 . 31	豊 平 町

(2) 組合議長

区分	氏 名	在職年数	在 職 期 間	備 考
初代	加 計 平 男	4年4ヶ月	昭 54 . 8 . 20 ~ 昭 58 . 11 . 30	大 朝 町
2代	多 田 春 男	4年	昭 58 . 12 . 6 ~ 昭 62 . 12 . 2	大 朝 町
3代	六 信 来	4年	昭 62 . 12 . 2 ~ 平 3 . 11 . 30	大 朝 町
4代	村 田 史 郎	3年	平 3 . 11 . 30 ~ 平 6 . 12 . 17	千代田町
5代	六 信 来	3年	平 6 . 12 . 22 ~ 平 9 . 11 . 30	大 朝 町
6代	村 田 史 郎	1年	平 9 . 11 . 30 ~ 平 10 . 12 . 17	千代田町
7代	伊 藤 博 夫	6年2ヶ月	平 10 . 12 . 24 ~ 平 17 . 1 . 31	大 朝 町

(3) 消防長

区分	氏 名	在職年数	在 職 期 間	備 考
初代	泉 洋 吉	7年6ヶ月	昭 54 . 9 . 10 ~ 昭 62 . 3 . 31	
2代	山 根 光 夫	2年	昭 62 . 4 . 1 ~ 平 元 . 3 . 31	派 遣
3代	香 川 堅	2年	平 元 . 4 . 1 ~ 平 3 . 3 . 31	派 遣
4代	有 田 幸 悦	3年	平 3 . 4 . 1 ~ 平 6 . 3 . 31	派 遣
5代	小 田 敏 数	3年	平 6 . 4 . 1 ~ 平 9 . 3 . 31	派 遣
6代	広 川 清 昭	2年	平 9 . 4 . 1 ~ 平 11 . 3 . 31	派 遣
7代	若 本 啓 二	6年	平 11 . 4 . 1 ~ 平 17 . 1 . 31	

5 消防職員の現況

(1) 実 員

階級別 区 分		司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	事務職員	合 計
実 員		1	5	11	20	3	17	2	59

(2) 職員の配置状況

階級別 区 分		司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	事務職員	合 計
消 防 本 部	消 防 長	1							1
	総 務 課			1	1		2	2	6
	消 防 課		1	5	8		3		17
消 防 署	本 署		3	(4)	(8)	1	6 (3)		11 (15)
	芸 北 出 張 所			2	3	1	2		8
	大 朝 出 張 所			2	4		2		8
	豊 平 出 張 所		1	1	3	1	2		8
合 計		1	5	11	20	3	17	2	59

()は本部兼職

(3) 職員の経験年数

階級別 年 数		司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	事務職員	合 計
3 年 未 満							6		6
3 年 以 上 5 年 未 満					2		11		13
5 年 以 上 10 年 未 満					4	1			5
10 年 以 上 15 年 未 満					2	2			4
15 年 以 上 20 年 未 満				2	1				3
20 年 以 上 25 年 未 満									0
25 年 以 上 30 年 未 満				5	3			1	9
30 年 以 上		1	5	4	8			1	19
合 計		1	5	11	20	3	17	2	59

(4) 職員の年齢

階級別 年 齢		司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	事務職員	合 計
1 8 歳 ～ 2 5 歳							11		11
2 6 歳 ～ 3 0 歳					5	1	6		12
3 1 歳 ～ 3 5 歳					2	2			4
3 6 歳 ～ 4 0 歳				1	2				3
4 1 歳 ～ 4 5 歳				1					1
4 6 歳 ～ 5 0 歳				5	2			1	8
5 1 歳 ～ 5 5 歳			1	1	4				6
5 6 歳 ～ 6 0 歳		1	4	3	5			1	14
合 計		1	5	11	20	3	17	2	59

(5) 職員の研修・資格取得状況

年 度 教育・研修等		21年 以前	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	計
消 防 大 学 校		9						1		1			11
救 急 救 命 士 養 成 課 程		15	1				1	1	1	1	1	1	22
薬 剤 投 与 追 加 講 習		2		2	2	1							7
初 任 教 育		59	1		1	1	2	7	6	3	2	1	83
専 科 教 育	警 防 科	12						1		1		1	15
	予 防 査 察 科 (査 察)	14			1						1		16
	予 防 査 察 科 (設 備)	17			1						1		19
	危 険 物 科	10		1				1		1		1	14
	火 災 調 査 科	13								1			14
	救 急 科 (救急Ⅱ・救急標準課程)	107	1		1	1	2	7	6	3	2	1	131
	救 助 科	35		1		1		2	1	2	1	1	44
	特 殊 災 害 科							1			1		2
幹 部 教 育	初 級 幹 部 科	13									1		14
	中 級 幹 部 科	4		1		1		1		1		1	9
特 別 教 育	消 防 団 教 育 担 当	29		2						1		1	33
	救 急 救 命 士 教 育 コース (スキルアップコース)	18								5	1	1	25
	救 急 救 命 士 教 育 コース (リーダーシップコース)										1		1
	現 場 指 揮 者 養 成 教 育	1			1		1		1		1		5
	上 級 救 助 隊 員 コース						1		1		1		3
	多 数 傷 病 者 訓 練 指 導 者 養 成 コース							1		1		1	3
資 格 取 得 状 況	第 2 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士	15	2	2	2	2	2	5	4	2	2	2	40
	潜 水 士	24	1	2		1	1	1	6	3	1	2	42
	小 型 船 舶 操 縦 士	5							2				7
	玉 掛 け 技 能	2					8	5	7	4			26
	小 型 移 動 式 クレーン	3					8	5	7	4			27
	予 防 技 術 資 格 者	防 火 査 察	1	3		1		1		1		1	8
		消 防 用 設 備 等	2	4		1		1			1	1	10
		危 険 物	1	2	1				2		2	1	9
	気 管 挿 管 (救 急 救 命 士)		1								1		2
	指 導 救 命 士										1	1	2
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 管 理 責 任 者							1	1				2
	酸 素 欠 乏 ・ 硫 化 水 素 危 険 作 業 主 任 者							1	1	1	1	1	5
	広 島 市 消 防 局 派 遣 研 修		24								1	2	27

予防編



千代田まつり会場
消防フェスタにおいて住宅用火災警報器の説明



北広島町消防本部

1 防火対象物状況

政令区分		用 途 別	合 計	千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域
1	イ	劇 場 、 映 画 館 等	3	1			2
	ロ	公 会 堂 、 集 会 場	101	48	25	8	20
2	イ	キ ャ バ レ ー 等	1	1			
	ロ	遊 技 場 等	1	1			
	ハ	性風俗関連特殊営業店等 を 営 む 店 舗 等					
	ニ	カラオケボックス等					
3	イ	待 合 、 料 理 店 等	1	1			
	ロ	飲 食 店 等	26	10	6	4	6
4		百貨店、マーケット等	32	22	1	6	3
5	イ	旅 館 、 ホ テ ル 等	16	3	7	4	2
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	125	99	10	14	2
6	イ	病 院 、 診 療 所 等	14	8	2	3	1
	ロ	老人短期入所施設等	18	8	3	2	5
	ハ	老人デイサービスセンター等	22	10	4	2	6
	ニ	幼 稚 園 等					
7		小、中、高、大学等	47	19	6	19	3
8		図書館博物館、美術館	7	3	1		3
9	イ	蒸 気 、 熱 気 浴 場					
	ロ	イ以外の公衆浴場等					
10		停車場、船舶・航空機の発着場	1		1		
11		神 社 、 寺 院 等	10			7	3
12	イ	工 場 、 作 業 場	270	158	13	34	65
	ロ	ス タ ジ オ	1	1			
13	イ	自動車車庫、駐車場	31	11	11	3	6
	ロ	航空機の格納庫					
14		倉 庫	211	148	23	15	25
15		そ の 他 の 事 業 場	189	99	44	17	29
16	イ	特定複合用途対象物	104	45	43	10	6
	ロ	イ以外の複合用途対象物	52	18	22	9	3
17		文 化 財	3	1		2	
合 計			1,286	715	222	159	190

2 3階以上の建築物の棟数

項 別		地域別 合計	千代田地域				芸北地域				大朝地域				豊平地域			
階 数			3 階	4 階	5 階	6 階 以上	3 階	4 階	5 階	6 階 以上	3 階	4 階	5 階	6 階 以上	3 階	4 階	5 階	6 階 以上
1項イ		1												1				
3項	イ																	
	ロ	1		1														
4項		1	1															
5項	イ	1			1													
	ロ	27	13	5	5	3								1				
6項	イ	4	1	2								1						
	ロ	2	2															
	ハ	1														1		
7項		8	3				1				3			1				
12項イ		6	4	1		1												
15項		7	2	1		1	1							2				
16項	イ	4		1			1							2				
	ロ	5	3				1							1				
合 計		68	29	11	6	5	4				3	1			8	1		

3 立入検査実施状況

区 分	合計	千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域
特 定 防 火 対 象 物	171	44	50	28	49
非 特 定 防 火 対 象 物	465	205	57	93	110
危 険 物 製 造 所 等	146	98	21	11	16
一 人 暮 ら し 老 人 家 庭	170	69	29	36	36
合 計	952	416	157	168	211

4 防火管理者選任状況

区 分	合計	千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域
8 条 対 象 物 数	449	248	82	61	58
選 任 届 出 数	439	240	81	60	58
消 防 計 画 届 出 数	432	235	80	59	58

5 防火管理講習実施状況

講 習 種 別	開 催 年 月 日	受講者数
甲 種 防 火 管 理 新 規 講 習	令和元年7月9日・10日	11
乙 種 防 火 管 理 講 習	令和元年7月9日	1
甲 種 防 火 管 理「再 講 習」	令和元年7月10日	6

6 予防事務処理状況

届 出 区 分		地域別	千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域
		合計				
消防法令関係	消防用設備等(特殊消防用設備等)計画書	15	10	1	3	1
	工事整備対象設備等着工届	55	30	8	8	9
	消防用設備等(特殊消防用設備等)設置届	51	17	11	12	11
	消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書	497	239	110	74	74
	防火対象物点検結果報告書	52	20	15	6	11
	防火管理者選任(解任)届	52	20	17	9	6
	消防計画作成(変更)届	63	24	16	11	12
	圧縮アセチレンガス貯蔵取扱届					
	毒劇物貯蔵取扱届					
	液化石油ガス貯蔵取扱届	10	7	1	2	
火災予防条例関係	防火対象物使用開始届	93	58	5	13	17
	ボイラー・炉・かまど等設置届	17	14	1		2
	変電・発電・蓄電池設備等設置届	36	23	7	4	2
	ネオン管灯設備設置届					
	少量危険物貯蔵取扱届	25	19	2	2	2
	指定可燃物貯蔵取扱届	23	15			8
	水素ガスを充てんする気球の届					
	催物開催届	18	8	1	5	4
	煙火打ち上げ・仕掛花火の届	35	6	7	13	9
	道路工事届	84	35	17	20	12
	水道断・減水届					
	火災とまぎらわしい行為の届	462	127	25	77	233
	露店等の開設届	63	27	10	15	11
合 計		1,651	699	254	274	424

7 危険物施設状況

施設名		地域別	千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域
		合計				
製造所		2	2			
貯蔵所	屋内貯蔵所	38	27	2	2	7
	屋外タンク貯蔵所	28	26			2
	屋内タンク貯蔵所	2	1		1	
	地下タンク貯蔵所	40	20	13	4	3
	簡易タンク貯蔵所					
	移動タンク貯蔵所	18	11	3	3	1
	屋外貯蔵所	14	14			
取扱所	給油取扱所	37	20	6	4	7
	販売取扱所					
	移送取扱所					
	一般取扱所	27	25	2		
合計		206	146	26	14	20

8 危険物施設等事務処理状況

施設名		地域別	千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域
		合計				
申請関係	設置許可申請	2	2			
	変更許可申請	11	10			1
	完成検査申請	10	9			1
	タンク検査申請	2				2
	仮使用承認申請	9	9			
	仮貯蔵・仮取扱申請					
	予防規程制定・変更申請	11	7	3	1	
合計		45	37	3	1	4
届出関係	譲渡引渡届	9	1	8		
	品名・数量変更届	2	1			1
	廃止届	3	2			1
	休止届					
	保安監督者選・解任届	13	10	2	1	
	軽易変更届	13	9	2	2	
	名義・名称変更届	8	4	2	1	1
	在庫管理届	7		7		
合計		55	27	21	4	3

9 建築同意事務処理状況

用 途		地域別	千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域
		合計				
用途区分	特定防火対象物	6	5			1
	非特定防火対象物	20	15	1	4	
	一般住宅	6	6			
	その他	4	4			
合 計		36	30	1	4	1
工事区分	新 築	29	26		3	
	増 築	4	3		1	
	そ の 他	3	3			
合 計		36	32		4	

10 広報活動実施状況

実 施 内 容		地域別	千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域
		合計				
防火講習会	回数	18	5	4	2	7
	人員	746	241	105	55	345
消防訓練立会指導 (避難・消火訓練等)	回数	147	69	21	23	34
	人員	7,598	3,902	774	1,778	1,144
見 学 説 明	回数	10	5	2	1	2
	人員	1,207	596	27	17	567
防災行政無線 での町内放送回数		210		71	69	70
町広報紙等記事掲載		14	14			
移動広報(予防運動・パレード)		243	59	53	61	70
催物等参加(イベント等)		4	2		1	1
町ケーブルテレビ (きたひろネット) での広報	告知	40	40			
	動画	19	19			
	データ	25	25			
	文字	39	39			

11 火薬類事業所の現況

区 分	地域別		千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域
	合計					
火 薬 類 製 造 事 業 所						
火 薬 類 販 売 事 業 所						
火 薬 庫 所 有 事 業 所	1	1				
火薬庫外貯蔵所所有事業所						
合 計	1	1				

12 火薬類関係届出状況

項 目	地域別		千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域
	合計					
火 薬 庫 設 置 等 許 可 申 請						
火薬類譲(受・渡)消費許可申請	5	4				1
火薬類消費許可申請(煙火)	5	1	2	1	1	
火 薬 類 譲 渡 許 可 申 請						
火 薬 類 取 扱 保 安 責 任 者 等 選 (解) 任 届	3	3				
保 安 検 査 申 請	1	1				
許可申請書等記載事項 変 更 報 告 (届 出)	10	10				
販 売 ・ 火 薬 庫 ・ 消 費 年 度 報 告	4	3				1
定 期 自 主 検 査 実 施 報 告	2	2				
合 計	30	24	2	1	3	

13 高圧ガス事業所の現況

区 分	地域別		千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域
	合計					
第 1 種 製 造 者	5	5				
第 2 種 製 造 者	45	15	30			
販 売 事 業 者	13	7	1	3	2	
第 1 種 貯 蔵 所	4	4				
第 2 種 貯 蔵 所	1	1				
特 定 高 圧 ガ ス 消 費 者	6	6				
合 計	74	38	31	3	2	

14 高圧ガス保安法事務処理状況

区 分	地域別		千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域
	合計					
製 造 許 可 申 請						
製 造 事 業 届	3	2		1		
製 造 施 設 等 変 更 許 可 申 請	3	3				
製 造 施 設 軽 微 変 更 届						
製 造 施 設 等 変 更 届						
第 1 種 貯 蔵 所 設 置 許 可 申 請						
第 1 種 貯 蔵 所 位 置 等 変 更 許 可 申 請						
第 1 種 貯 蔵 所 軽 微 変 更 届						
第 2 種 貯 蔵 所 設 置 届						
第 2 種 貯 蔵 所 位 置 等 変 更 届						
完 成 検 査 申 請	2	2				
高 圧 ガ ス 販 売 事 業 届						
販 売 に 係 る 高 圧 ガ ス の 種 類 変 更 届						
高 圧 ガ ス 製 造 開 始 届						
製 造 ・ 貯 蔵 ・ 販 売 廃 止 届	1	1				
特 定 高 圧 ガ ス 消 費 届						
特 定 高 圧 ガ ス 消 費 設 備 等 変 更 届						
特 定 高 圧 ガ ス 消 費 廃 止 届						
危 害 予 防 規 定 届						
保 安 統 括 者 ・ 技 術 管 理 者 ・ 係 員 選 任 解 任 届						
保 安 主 任 者 ・ 保 安 企 画 推 進 員 選 任 解 任 届	4	4				
冷 凍 保 安 責 任 者 選 任 解 任 届						
販 売 主 任 者 選 任 解 任 届						
特 定 高 圧 ガ ス 取 扱 主 任 者 選 任 解 任 届						
第 二 種 製 造 事 業 承 継 届 出	1		1			
保 安 検 査 受 検 届	3	3				
保 安 検 査 結 果 報 告	4	4				
事 故 届 出	1	1				
合 計	22	20	1	1		

15 民間防火組織一覧表

(1) 幼年消防クラブ

NO	団 体 名	結成日	人員数	クラブ事務局所在地	地域
1	幼保連携型認定こども園 ふたば幼年消防クラブ	S 63 . 4 . 18	19	北広島町志路原	豊 平
2	本地保育所幼年消防クラブ	H 2 . 4 . 4	49	北広島町本地	千代田
3	新庄保育所幼年消防クラブ	H 3 . 7 . 1	20	北広島町新庄	大 朝
4	川戸保育所幼年消防クラブ	H 8 . 1 . 8	7	北広島町川戸	千代田
5	南方保育所幼年消防クラブ	H 9 . 7 . 5	25	北広島町南方	千代田
6	吉坂保育所幼年消防クラブ	H 14 . 4 . 1	29	北広島町阿坂	豊 平
7	都谷保育所幼年消防クラブ	H 14 . 5 . 10	28	北広島町戸谷	豊 平
8	幼保連携型認定こども園 大朝こども園幼年消防クラブ	H 14 . 6 . 4	49	北広島町大朝	大 朝
9	芸北つくし保育園幼年消防クラブ	H 17 . 6 . 2	16	北広島町川小田	芸 北

(2) 少年消防クラブ

NO	団 体 名	結成日	人員数	クラブ事務局所在地	地域
1	大朝小学校少年消防クラブ	S 61 . 7 . 10	62	北広島町大朝	大 朝
2	新庄小学校少年消防クラブ	S 61 . 7 . 10	63	北広島町新庄	大 朝
3	豊平小学校少年消防クラブ	H 25 . 4 . 23	121	北広島町都志見	豊 平

(3) 女性防火クラブ

NO	団 体 名	結成日	人員数	クラブ事務局所在地	地域
1	吉木女性防火クラブ	S 42 . 7 . 1	63	北広島町吉木	豊 平
2	長笹ささゆり会防火クラブ	S 44 . 4 . 29	30	北広島町長笹	豊 平
3	都志見女性防火クラブ	S 60 . 4 . 1	36	北広島町都志見	豊 平
4	阿坂女性防火クラブ	S 60 . 9 . 1	92	北広島町阿坂	豊 平
5	今吉田女性防火クラブ	S 62 . 4 . 1	31	北広島町今吉田	豊 平
6	中原女性防火クラブ	H 16 . 7 . 21	21	北広島町中原	豊 平

警防編



西日本高速道路(株)中国支社 千代田管理事務所内側プラザ
高速道路事故合同訓練

北広島町消防本部

1 消防車両の配置と性能

所 属	車 輛 種 別	呼 出 名	対空標示	年 式	車 両 名 称	級 別 等	主 要 装 備
本 部	指 揮 車	北広指揮1	北広指	H14	トヨタ コロナ 1,990cc 5人		現地指揮本部用 資器材
	査 察 広 報 車	北広広報1	北広報	H30	トヨタ ハイエース 2,690cc 10人		査察及び広報用 資器材
	公 用 車			H23	マツダ デミオ 1,340cc 5人		
本 署	高 規 格 救 急 自 動 車	北広救急1	北広救1	H28	トヨタ ハイメディック 2,690cc 7人	2B型	高度救命処置用 資器材
	水 槽 付 消 防 ポンプ自動車	北広ポンプ1	北広P1	H26	日野レンジャー 6,403cc 6人	水Ⅱ A-2	水槽容量2,000ℓ サイドプル吸管 電動ホースカー
	消 防 ポンプ 自 動 車	北広ポンプ4	北広P4	H12	日野デュトロ 4,890cc 5人	CD-Ⅰ A-2	水槽容量900ℓ ホースカー
	救 助 工 作 車	北広救助1	北広R1	H26	日野レンジャー 6,403cc 6人	Ⅱ 型	上昇式照明装置 クレーン・ウインチ 救助機材一式
	資 器 材 輸 送 車	北広輸送1	北広資	H18	三菱キャンター 4,890cc 7人		テールゲート 昇降装置
	非 常 用 高 規 格 救 急 自 動 車	北広救急4	北広救4	H22	トヨタ ハイメディック 2,690cc 7人	2B型	高度救命処置用 資器材
芸 北 出 張 所	高 規 格 救 急 自 動 車	北広救急5	北広救5	H30	トヨタ ハイメディック 2,690cc 7人	2B型	高度救命処置用 資器材
	消 防 ポンプ 自 動 車	北広ポンプ5	北広P5	H29	日野デュトロ 4,000cc 5人	CD-Ⅰ A-2	水槽容量1,500ℓ サイドプル吸管 簡易救助資機材
大 朝 出 張 所	高 規 格 救 急 自 動 車	北広救急2	北広救2	R1	トヨタ ハイメディック 2,690cc 7人	2B型	高度救命処置用 資器材
	消 防 ポンプ 自 動 車	北広ポンプ2	北広P2	H18	日野デュトロ 4,000cc 5人	CD-Ⅰ A-2	水槽容量800ℓ ホースカー
豊 平 出 張 所	高 規 格 救 急 自 動 車	北広救急3	北広救3	H24	トヨタ ハイメディック 2,690cc 7人	2B型	高度救命処置用 資器材
	消 防 ポンプ 自 動 車	北広ポンプ3	北広P3	H29	日野デュトロ 4,000cc 5人	CD-Ⅰ A-2	水槽容量600ℓ CAFS 小型高圧送水装置

2 消防機械器具現存状況

区分	品 名	本署	芸北	大朝	豊平	合計
消 火 用 器 具	消 防 用 ホ ー ス 4 0 mm				10	10
	消 防 用 ホ ー ス 5 0 mm	59	29	21	28	137
	消 防 用 ホ ー ス 6 5 mm	75	32	40	29	176
	管 鎗 5 0 mm 用	4		1	1	6
	管 鎗 6 5 mm 用	8		6	4	18
	無 反 動 管 鎗 6 5 mm 用	2	1	1		4
	ガ ン タ イ プ ノ ズ ル	2	2	2	2	8
	ホ ー ス バ ッ ク	23	15	10	11	59
	可 搬 式 放 水 銃	2			1	3
	分 水 器	8	1	3	2	14
	集 水 器	3				3
	異 経 媒 介 金 具	16	9	5	5	35
	逆 延 長 金 具	5	3	2	3	13
	ス タ ン ド パ イ プ	2	1	1	2	6
	消 火 薬 剤 (ℓ)	420	120	100	180	820
林 野 火 災 用 器 具	背 負 式 消 火 水 の う	28	20	18	26	92
	消 火 水 の う 給 水 器	1	1	1	1	4
	ス コ ッ プ (水 防 兼 用)	20	10	27	6	63
	チ ェ ン ソ ー	2	1	2	1	6
	組 み 立 て 水 槽	5	2	4	3	14
	背 負 式 動 力 ポ ン プ	2		1	2	5
救 急 用 器 具	酸 素 ポ ン ベ 2 ℓ	12	6	5	4	27
	酸 素 ポ ン ベ 1 0 ℓ	13	6	7	5	31
	人 工 呼 吸 器	2	2	1	1	6
	階 段 搬 送 器 具	2	1	1	1	5
	陰 圧 固 定 器 具	2	2	2	1	7
	バ ッ ク ボ ー ド	2	3	2	2	9
	自 動 体 外 式 除 細 動 器	2	1	1	1	5
	自 動 心 肺 蘇 生 器	2	2	1	1	6

区分	品 名	本署	芸北	大朝	豊平	合計
救助用器具	空 気 ポ ン ベ	38	7	12	9	66
	空 気 呼 吸 器	14	3	4	4	25
	か ぎ 付 き は し ご	1	1	1	1	4
	三 連 は し ご	3	1	1	1	6
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	2		2	1	5
	バ ッ テ リ ー カ ッ タ ー		1		1	2
	空 気 式 切 断 機	1				1
	空 気 鋸	1				1
	大 型 油 圧 ス プ レ ッ ダ ー	1		1		2
	大 型 油 圧 カ ッ タ ー	1		1		2
	大 型 油 圧 ラ ム シ リ ン ダ ー	1		1		2
	小 型 油 圧 器 具		1			1
	可 搬 ウ イ ン チ	1				1
	チ ル ホ ー ル	2	1			3
	救 命 索 発 射 銃	1				1
	救 助 用 縛 帯	4	1	1	1	7
	携 帯 用 ガ ス 検 知 器	1	1	1	1	4
	マット型空気ジャッキ 一式	1				1
	発 電 機	6	1	2	1	10
	投 光 器	3	1	1	1	6
水難救助用器具	空 気 ポ ン ベ 1 2 ㍓	12				12
	空 気 ポ ン ベ 1 4 ㍓	8				8
	B ・ C ジ ャ ケ ッ ト	11				11
	レ ギ ュ レ ー タ ー	15				15
	コ ン ビ ゲ ー ジ	15				15
	救 命 胴 衣	34	10	8	8	60
	救 命 ボ ー ト	1				1
	船 外 機	1				1
	ド ラ イ ス ー ツ 一 式	4				4

3 消防無線現有状況

	無線局呼出名称	局区分	周波数名称	出力
猿喰山中継所	きたひろしょうぼう	基地局	活動波1	10W
			活動波2	10W
			主運用波	20W
			統制波	20W
加計山中継所	きたひろしょうぼうかけやま	基地局	活動波1	10W
			活動波2	10W
			主運用波	20W
			統制波	20W
掛頭山中継所	きたひろしょうぼうかけずやま	基地局	活動波1	10W
			活動波2	10W
			主運用波	20W
			統制波	20W

所属	無線局呼出名称	局区分	種別	出力	周波数帯	搭載車両名
本 部 ・ 本 署	きたひろきゅうきゅう1	陸上移動局	車載型	10W	260MHz	高規格救急自動車
	きたひろぼんぶ4		車載型	10W	260MHz	消防ポンプ自動車
	きたひろぼんぶ1		車載型	10W	260MHz	水槽付消防ポンプ自動車
	きたひろきゅうじょ1		車載型	10W	260MHz	救助工作車
	きたひろこうほう1		車載型	10W	260MHz	査察広報車
	きたひろしき1		車載型	10W	260MHz	指揮車
	きたひろゆそう1		車載型	10W	260MHz	資器材輸送車
	きたひろきゅうきゅう4		車載型	10W	260MHz	非常用高規格救急自動車
	きたひろしき4		携帯型	10W	260MHz	
	きたひろほんぶ1		卓上型	10W	260MHz	
	きたひろほんぶ2		卓上型	10W	260MHz	
	きたひろ11		携帯型	5W	260MHz	
	きたひろ12		携帯型	5W	260MHz	
	きたひろ13		携帯型	5W	260MHz	
	きたひろ14		携帯型	5W	260MHz	
	きたひろ41		携帯型	1W	400MHz	
	きたひろ42		携帯型	1W	400MHz	
	きたひろ43		携帯型	1W	400MHz	
	きたひろ44		携帯型	1W	400MHz	
	きたひろぼうさい11		携帯型	5W	150MHz	

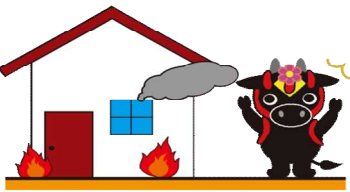
所属	無線局呼出名称	局区分	種別	出力	周波数帯	搭載車両名
芸 北	きたひろきゅうきゅう5	陸上移動局	車載型	10W	260MHz	高規格救急自動車
	きたひろぽんぷ5		車載型	10W	260MHz	消防ポンプ自動車
	きたひろしき5		携帯型	10W	260MHz	
	きたひろ51		携帯型	5W	260MHz	
	きたひろ52		携帯型	5W	260MHz	
	きたひろ40		携帯型	1W	400MHz	
	きたひろ49		携帯型	1W	400MHz	
大 朝	きたひろきゅうきゅう2	陸上移動局	車載型	10W	260MHz	高規格救急自動車
	きたひろぽんぷ2		車載型	10W	260MHz	消防ポンプ自動車
	きたひろしき2		携帯型	10W	260MHz	
	きたひろ21		携帯型	5W	260MHz	
	きたひろ22		携帯型	5W	260MHz	
	きたひろ45		携帯型	1W	400MHz	
	きたひろ46		携帯型	1W	400MHz	
豊 平	きたひろきゅうきゅう3	陸上移動局	車載型	10W	260MHz	高規格救急自動車
	きたひろぽんぷ3		車載型	10W	260MHz	消防ポンプ自動車
	きたひろしき3		携帯型	10W	260MHz	
	きたひろ31		携帯型	5W	260MHz	
	きたひろ32		携帯型	5W	260MHz	
	きたひろ47		携帯型	1W	400MHz	
	きたひろ48		携帯型	1W	400MHz	

周波数名称	周波数帯	使用区分
活動波1	260MHz	災害時及び平常時に使用する。
活動波2	260MHz	〃
主運用波1	260MHz	県内の広域災害等に使用する。
主運用波2	260MHz	〃
主運用波3	260MHz	〃
主運用波4	260MHz	〃
主運用波5	260MHz	〃
主運用波6	260MHz	〃
主運用波7	260MHz	〃
統制波1	260MHz	全国の広域災害時等に使用する。
統制波2	260MHz	〃
統制波3	260MHz	〃
署活系波	400MHz	災害現場における直接通信に使用する。
防災相互用	150MHz	大規模災害時に各防災関係機関との交信に使用する。

* 周波数帯260MHzの無線機は活動波1～2、主運用波1～7、統制波1～3を実装している。

4 火 災

(1) 令和元年(2019年)の火災概況

火 災 発 生 件 数	15 件
 建 物 林 野 車 両 その他	6 件 4 件 0 件 5 件
火 災 損 害 額	5,228 千円
建 物 焼 損 面 積	45 m ²
林 野 焼 損 面 積	61 a
焼 損 棟 数	7 棟
り 災 世 帯 数	3 世帯
り 災 者 数	13 人
死 者	1 人
負 傷 者	0 人

(2) 出火原因別火災発生状況

区 分 出火原因		火 災 件 数	火災種別				焼損面積		死傷者		損 害 額 (千円)	用途別													
			建 物	林 野	車 両	そ の 他	建 物 (㎡)	林 野 (a)	死 者 (人)	負 傷 者 (人)		建物			林野			車両		その他					
												住 宅	店 舗	そ の 他	雑 木 林	植 林 地	伐 採 地	乗 用 車	そ の 他	空 地	休 耕 田	畦 畔	耕 作 物	そ の 他	
1	たき火・ゴミ焼き	11	2	4		5	31	61	1		382	2			4					2	2	1			
2	摩擦熱	2	2				1				3,597			2											
3	電気コードの短絡	1	1				13				1,033	1													
3	消し炭	1	1								216			1											
合 計		15	6	4		5	45	61	1		5,228	3		3	4					2	2	1			

(3) 地域別火災発生状況

区分		地域	千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域	合 計
火災件数	建 物		3	1		2	6
	林 野		1	2	1		4
	車 両						
	その他		4			1	5
	計		8	3	1	3	15
焼損棟数	全 焼					1	1
	半 焼						
	部分焼		1			1	2
	ぼ や		2	1		1	4
	計		3	1		3	7
り災世帯数	全 損						
	半 損						
	小 損		2			1	3
	計		2			1	3
り災者数(人)			7			6	13
死傷者 (人)	死 者		1				1
	傷 者						
焼損面積	建物(m ²)		13			32	45
	林野(a)		2	55	4		61
用途別 損害額 (千円)	建 物	建 物	903			101	1,004
		収容物	226	216		3,634	4,076
		その他					
	林 野		140				140
	車 両						
	その他		8				8
	計		1,277	216		3,735	5,228

(4) 過去5年間の火災件数及び損害額等の推移

区分	火災 件数	建物火災			林野火災			車両火災		航空機火災		その他火災		死傷者	
		件 数	焼 損 面 積	損 害 額	件 数	焼 損 面 積	損 害 額	件 数	損 害 額	件 数	損 害 額	件 数	損 害 額	死 者	負 傷 者
		(件)	(m ²)	(千円)	(件)	(a)	(千円)	(件)	(千円)	(件)	(千円)	(件)	(千円)	(人)	(人)
H27	13	3	1	6								10	14		
H28	10	6	11	15,893	1	8	15					3	8		3
H29	12	6	442	22,521	4	7.2	314	1	915			1		2	1
H30	21	8	1,252	152,594	5	11.5	473	4	1,407			4	3,870	3	2
R1	15	6	45	5,080	4	61	140					5	8	1	

(5) 過去5年間の主な建物火災(焼損床面積300㎡以上、損害額5,000千円以上)

区分 年別	出火日時		用途	出火場所	出火原因	面積 (㎡)	損害額 (千円)	備考
	月/日	時:分						
H27	無							
H28	7/6	14:45	工 場	千代田地域 新氏神	集塵排気機のファンが破損し ボックスと擦れた際に発生し た火花		15,788	
H29	4/19	21:00	住 宅	豊平地域長笹	灯明	215	13,708	死者2人
H30	4/3	17:10	住 宅	豊平地域吉木	電気コードの短絡	188	15,570	死者1人
	6/16	4:55	住 宅	豊平地域中原	不明	139	7,664	
	7/27	1:30	工 場	豊平地域今吉田	不明	709	120,993	
R1	無							

(6) 時間・月別火災発生状況

時間 月	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	合 計
	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	
1月						1	2	1					4
2月						1			1				2
3月													
4月						1	1		1				3
5月					1		2	1					4
6月													
7月													
8月													
9月					1			1					2
10月													
11月													
12月													
計					2	3	5	3	2				15

(7) 曜日・月別火災発生状況

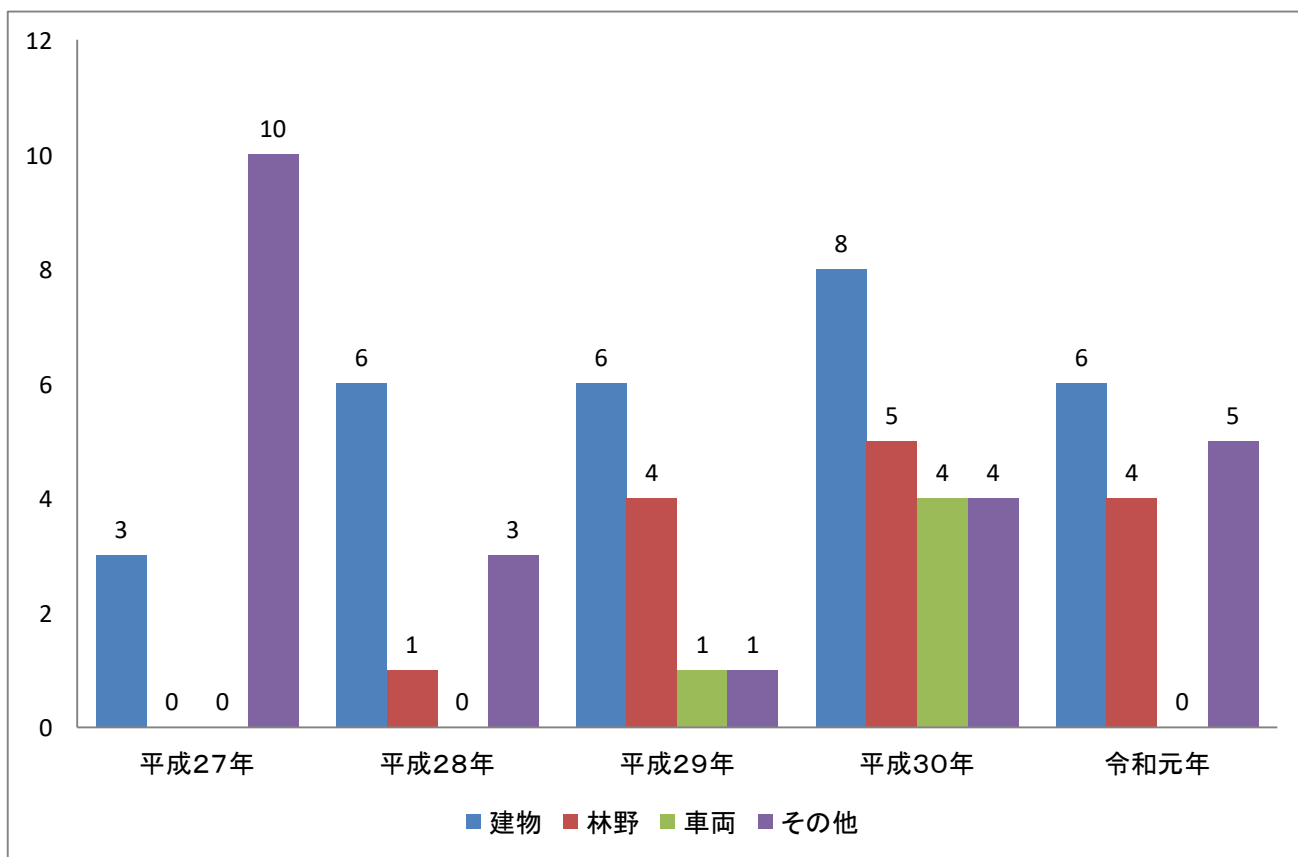
曜日 月	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	計
1月				3	1			4
2月			2					2
3月								
4月	1			1			1	3
5月	1					3		4
6月								
7月								
8月								
9月		1		1				2
10月								
11月								
12月								
計	2	1	2	5	1	3	1	15

(8) 月別火災発生状況

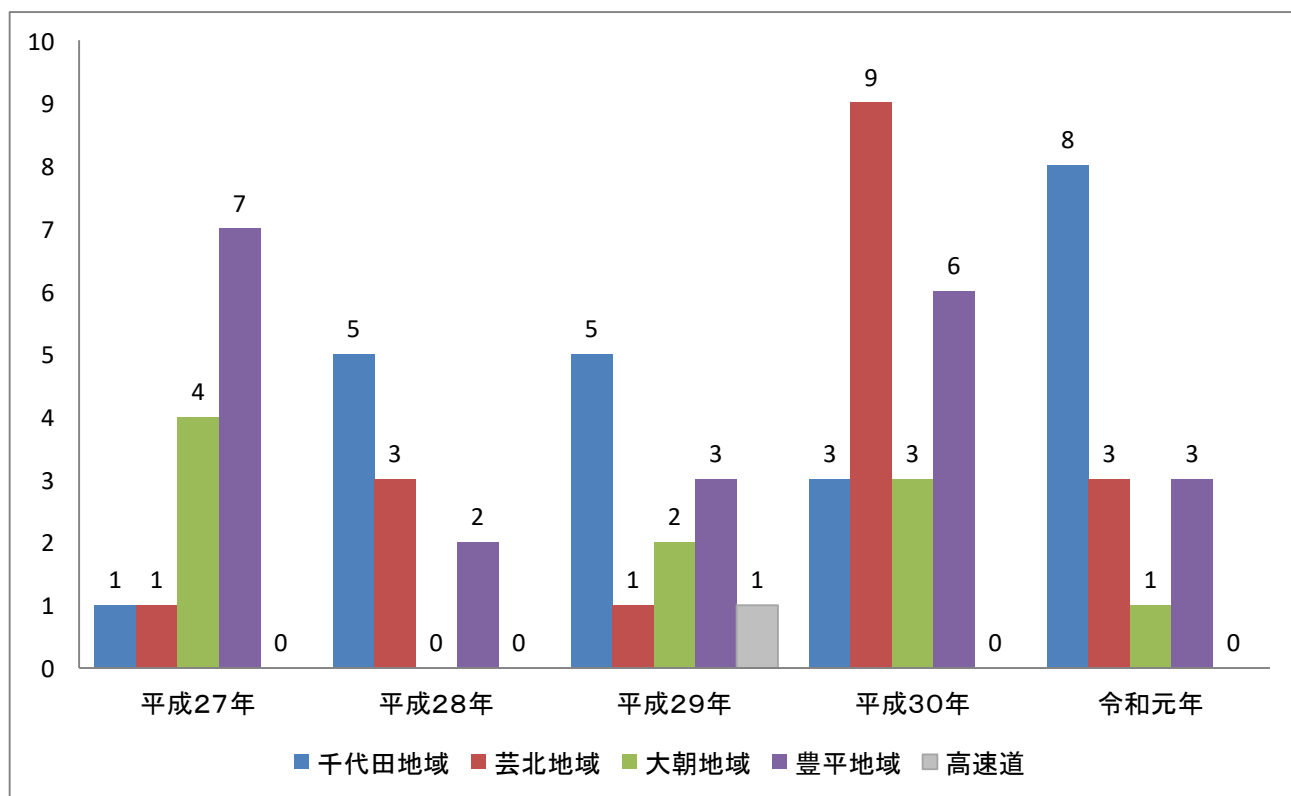
区分 月	火災件数					焼損面積		用途別損害額（千円）						
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	建 物 (㎡)	林 野 (a)	建 物			林 野	車 両	そ の 他	計
								建物	収容物	その他				
1月	3	1			4	32	21	101	3,850					3,951
2月		1		1	2		2				140			140
3月														
4月		1		2	3		34						8	8
5月	1	1		2	4		4							
6月														
7月														
8月														
9月	2				2	13		903	226					1,129
10月														
11月														
12月														
計	6	4		5	15	45	61	1,004	4,076		140		8	5,228



(9) 過去5年間の火災件数の推移（種別）



(10) 過去5年間の地域別火災件数



5 救 急

(1) 令和元年(2019年)の救急概況

(単位:件/人)

事 故 種 別	救 急 件 数	搬 送 人 員	不 搬 送 件 数
火 災			
自 然 災 害			
水 難			
交 通 事 故	79	67	20
労 働 災 害	16	16	
運 動 競 技	6	6	
一 般 負 傷	170	158	13
加 害			
自 損 行 為	12	8	4
急 病	525	481	44
転 院 搬 送	170	169	1
そ の 他	10		10
合 計	988	905	92

(2) 救急隊別出動件数状況

(単位:件)

事故種別等 救急隊名	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
本 署				38	9	2	66		7	229	68			3	422
芸 北 出張所				7	1		21		3	67	3			2	104
大 朝 出張所				16	1	3	37		1	94	69			2	223
豊 平 出張所				18	5	1	46		1	135	30			3	239
合 計				79	16	6	170		12	525	170			10	988

(3) 管轄内・外居住別搬送人員状況

(単位:人)

事故種別等 区 分	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
管内に住所を有する者				30	8	2	122		7	428	148	745
管外に住所を有する者				37	8	4	36		1	53	21	160
そ の 他												
合 計				67	16	6	158		8	481	169	905

※ 区分覧のその他とは、外国人旅行者(外国人で日本に住所を有している者を除いた外国人)、住所が判明しない者等をいう。

(4) 事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員状況

(単位:人)

事故種別等 区 分		火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	合計
新 生 児	死 亡												
	重 症												
	中等症												
	軽 症				1								1
	その他												
	計				1								1
乳 幼 児	死 亡												
	重 症												
	中等症							1			5		6
	軽 症							5			6		11
	その他												
	計							6			11		17
少 年	死 亡												
	重 症											2	2
	中等症						1	8			3		12
	軽 症						2	1			9	1	13
	その他												
	計						3	9			12	3	27
成 人	死 亡										1		1
	重 症				1	1		4		2	12	8	28
	中等症				14	8	3	14		3	58	18	118
	軽 症				29	5		9		1	55	3	102
	その他												
	計				44	14	3	27		6	126	29	249
高 齢 者	死 亡							7		1	13		21
	重 症				1			11			49	31	92
	中等症				9	1		67			192	98	367
	軽 症				12	1		31		1	78	8	131
	その他												
	計				22	2		116		2	332	137	611
合 計	死 亡							7		1	14		22
	重 症				2	1		15		2	61	41	122
	中等症				23	9	4	90		3	258	116	503
	軽 症				42	6	2	46		2	148	12	258
	その他												
	計				67	16	6	158		8	481	169	905

※ 年齢区分(新生児)28日以内、(乳幼児)29日以上7歳未満、(少年)7歳以上18歳未満、(成人)18歳以上65歳未満、(高齢者)65歳以上

※ (重症)傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするものをいう。(中等症)傷病の程度が重症又は軽症以外のものをいう。(軽症)傷病の程度が入院加療を必要としないものをいう。

(5) 現場到着所要時間別出動件数状況

(単位:件)

(単位:分)

現場到着 所要時間 事故 種別	3 分 未 満	3 分 以 上 5 分 未 満	5 分 以 上 10 分 未 満	10 分 以 上 20 分 未 満	20 分 以 上	合 計
急 病	13	57	229	210	16	525
交 通	2	9	21	33	14	79
一 般 負 傷	1	13	90	56	10	170
その他	25	58	96	34	1	214
合 計	41	137	436	333	41	988

現場到着 最 短 所要時間	現場到着 最 長 所要時間	現場到着 平 均 所要時間
0	30	9.2
2	44	12.9
2	31	9.9
0	26	6.1
0	44	8.9

※ 現場到着最短所要時間には駆付け通報(傷病者が直接来所したもの)を含むためゼロとしている。

(6) 収容所要時間別搬送人員状況

(単位:人)

(単位:分)

収容 所要 時間 事故 種別	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		合 計		収容 最短 所要 時間	収容 最長 所要 時間	収容 平均 所要 時間
	うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外				
急 病			11		61		237	101	169	157	3	3	481	261	15	163	53.1
交 通			2		4		22	12	35	34	4	4	67	50	16	140	67.1
一 般 負 傷			6		18		68	20	62	55	4	3	158	78	15	166	55.6
その他			2		11		154	135	32	31			199	166	19	118	49.4
合計			21		94		481	268	298	277	11	10	905	555	15	166	53.8



(7) 地域別出動件数状況

(単位:件)

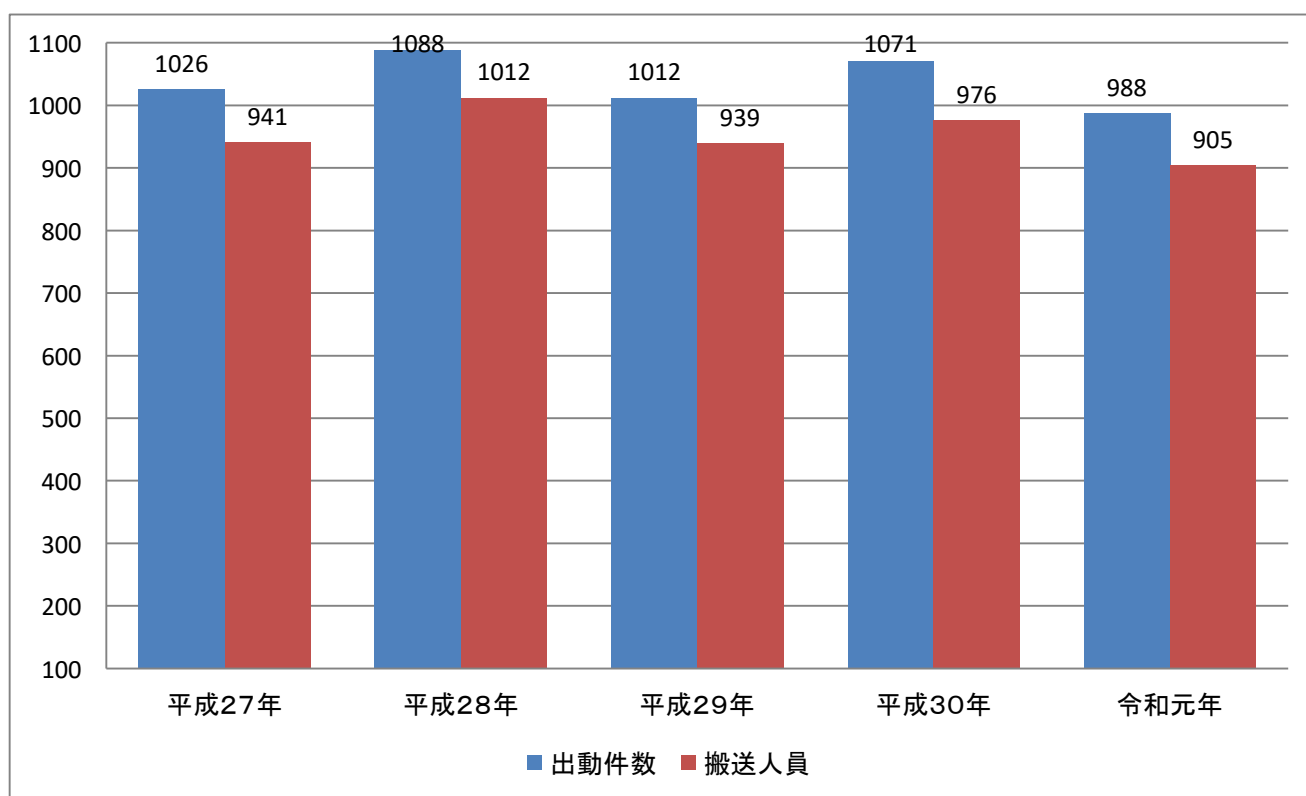
事故種別等 地域別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
											転院搬送	医師搬送	資器材等	その他	
千代田地域				36	8	4	69		6	241	72			3	439
芸北地域				10	1		26		3	74	2			4	120
大朝地域				6	2	1	27		1	65	66			2	170
豊平地域				16	5	1	48		2	137	30			1	240
高速道路				11						8					19
その他(管轄外)															
合計				79	16	6	170		12	525	170			10	988

(8) 時間別救急発生件数状況

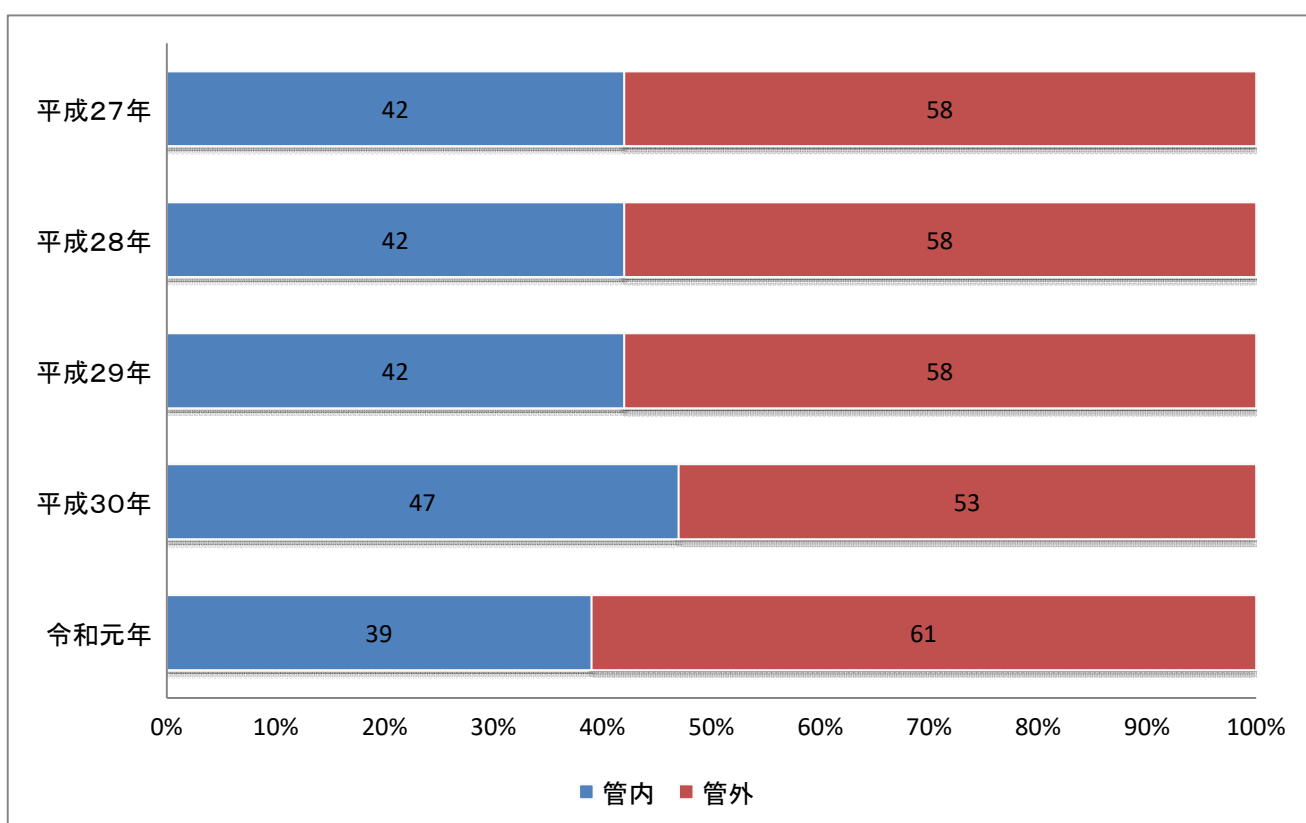
(単位:件)

事故種別等 時間	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
											転院搬送	医師搬送	資器材等	その他	
0 ~ 2				1			5		1	27	3				37
2 ~ 4							5			18	1				24
4 ~ 6				2	1		5		1	15				1	25
6 ~ 8				10	1		12		1	54					78
8 ~ 10				8	2		28		2	63	34				137
10 ~ 12				9	4	3	15		1	52	42			2	128
12 ~ 14				8	3	1	13			63	46			2	136
14 ~ 16				8	2	1	27		1	45	12			1	97
16 ~ 18				13	1	1	25		2	53	19				114
18 ~ 20				11	2		15		2	55	8			2	95
20 ~ 22				7			14			43	5			2	71
22 ~ 24				2			6		1	37					46
合計				79	16	6	170		12	525	170			10	988

(9) 過去5年間の救急出動・搬送人員の推移



(10) 過去5年間の管轄内・外医療機関収容率



6 救 助

(1) 令和元年(2019年)の救助概況

種別		令和元年(A) (件)	平成30年(B) (件)	昨年比(A-B) (件)
出 動 件 数		13	11	2
発生原因別	火 災			
	交 通 事 故	12	8	4
	機 械 器 具			
	そ の 他	1	3	△ 2
発生場所別	千 代 田 地 域	5	3	2
	芸 北 地 域	2		2
	大 朝 地 域	1	1	
	豊 平 地 域	2	6	△ 4
	中 国 自 動 車 道	1	1	
	浜 田 自 動 車 道			
	広 島 自 動 車 道	2		2
	管 轄 外			
出 動 人 員 (人)		98 (うち救急車48)	89 (うち救急車46)	9 (うち救急車2)
出 動 車 両 (台)		42 (うち救急車20)	36 (うち救急車16)	6 (うち救急車4)

(2) 過去5年間の救助活動状況

年別	種 別 区 分	火 災		交 通 事 故		機 械 器 具		そ の 他		合計
		建物内	建物外	一般道 その他	高速道	屋 内	屋 外	屋 内	屋 外	
平成 27年	出 動 件 数			15	2			1	5	23
	活 動 件 数			9	1			1	3	14
	救 助 人 員			10	1			1	3	15
平成 28年	出 動 件 数			14				2	1	17
	活 動 件 数			7				2	1	10
	救 助 人 員			6				2	1	9
平成 29年	出 動 件 数			14	6				1	21
	活 動 件 数			11	2				1	14
	救 助 人 員			14	1				1	16
平成 30年	出 動 件 数			7	1				3	11
	活 動 件 数			3					3	6
	救 助 人 員			3					3	6
令和 元年	出 動 件 数			9	3				1	13
	活 動 件 数			2					1	3
	救 助 人 員			3					1	4

7 その他の出動

(1) 令和元年(2019年)のその他の出動概況

種別 \ 年別		令和元年(A) (件)	平成30年(B) (件)	昨年比(A-B) (件)
出 動 件 数		140	119	21
出 動 区 分	火 災 警 戒	24	25	△ 1
	調 査	13	23	△ 10
	そ の 他	103	71	32
発 生 場 所 別	千 代 田 地 域	70	41	29
	芸 北 地 域	28	26	2
	大 朝 地 域	24	24	
	豊 平 地 域	18	26	△ 8
	中 国 自 動 車 道		1	△ 1
	浜 田 自 動 車 道		1	△ 1
	広 島 自 動 車 道			
	管 轄 外			
出 動 人 員		415 (人)	326 (人)	89 (人)
出 動 車 両		164 (台)	144 (台)	20 (台)

(2) 過去5年間のその他の出動状況

(単位:件)

種別 \ 年別	警 戒			調 査			そ の 他			合 計
	火 災	水 防	その他	火 災	水 防	その他	捜 索	救 急	その他	
平成27年	7		14	2		3	4	61	22	113
平成28年	6		6				4	60	29	105
平成29年	10		9	2	1		1	47	26	96
平成30年	21		4		14	9	1	47	23	119
令和元年	24			4	8	1	5	69	29	140

※ その他の救急とは、CPA等の救急事案で多数の人員が必要なとき、他の緊急車両(ポンプ車等)で現場に出向し、救急支援を行ったもの。また、緊急車両が不在時に、他の緊急車両(ポンプ車等)で現場に出向し応急処置を行ったものをいう。

8 119番取扱状況

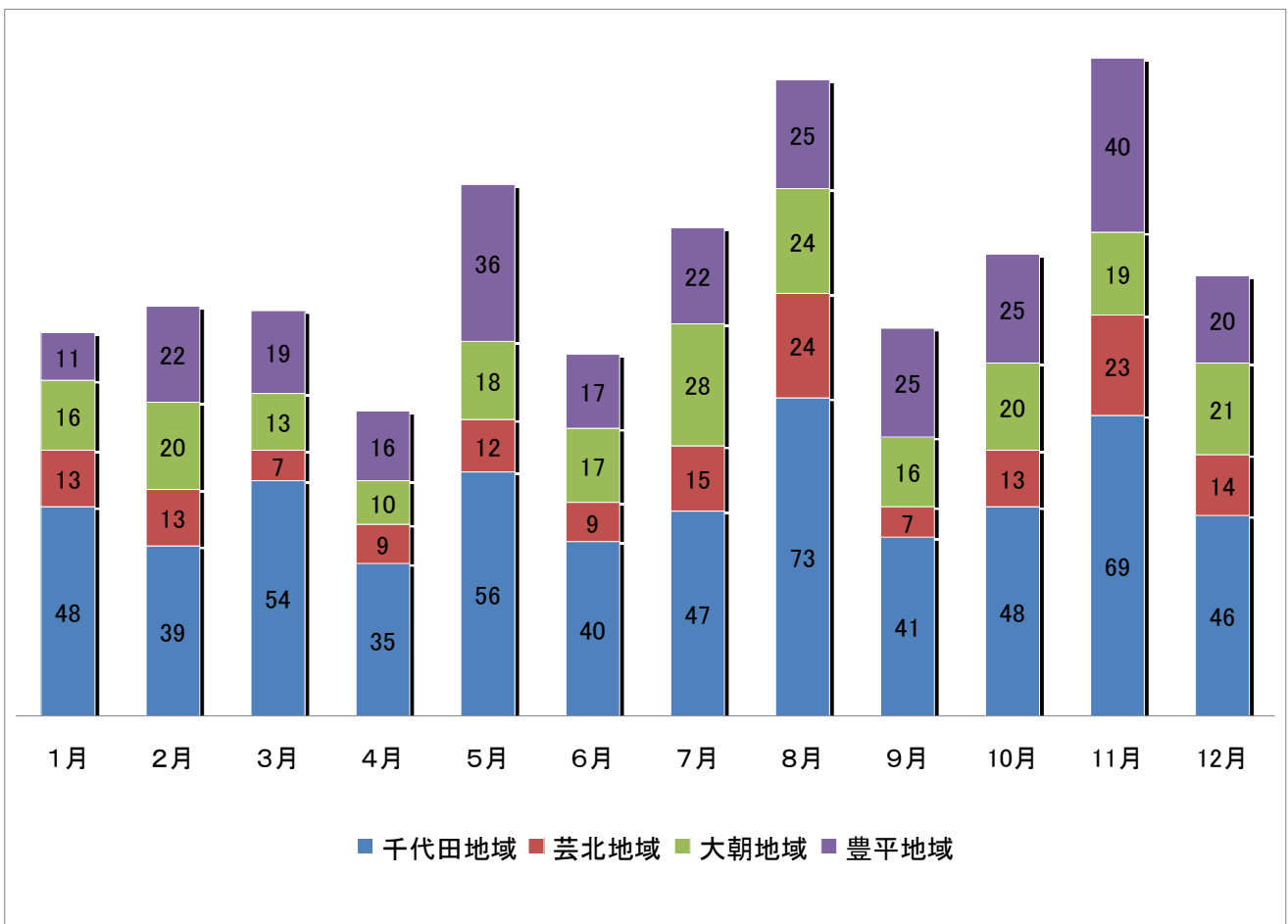
(1) 平成31年(2019年)の119番受信件数

受信件数	1,255 件	月別平均件数	105 件	一日平均件数	3 件
------	---------	--------	-------	--------	-----

(2) 通報種類別119番受信状況

区分 \ 年別		令和元年(A) (携帯119番)	平成30年(B) (携帯119番)	昨年比 (A-B)
119番受信件数		1,255件 (526件)	1,339件 (517件)	△ 84件 (9件)
通報種類別	回線試験受け	202件 (73件)	227件 (65件)	△ 25件 (8件)
	災害受信	762件 (345件)	817件 (349件)	△ 55件 (△ 4件)
	間違いだらけ	65件 (30件)	62件 (28件)	3件 (2件)
	訓練通報	226件 (78件)	233件 (75件)	△ 7件 (3件)

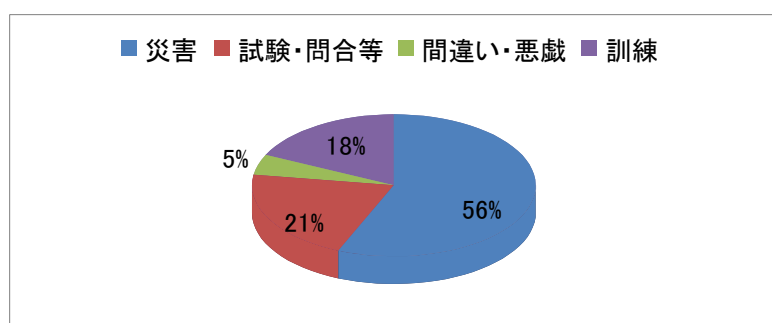
(3) 月別・地域別119番受信状況



(4) 地域別119番受信状況

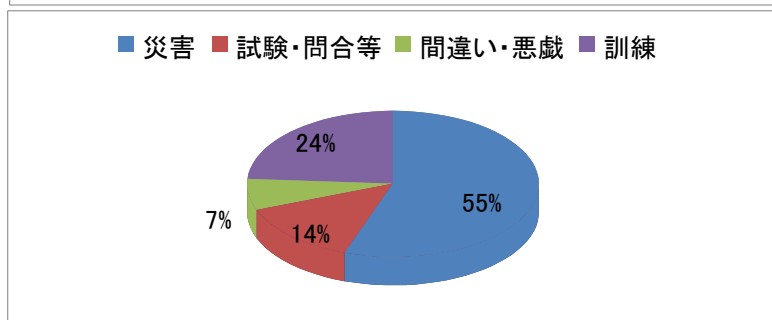
地域別 \ 年別	令和元年(A)	平成30年(B)	前年比(A-B)
千代田地域	596 件	548 件	48 件
芸北地域	159 件	213 件	△ 54 件
大朝地域	222 件	249 件	△ 27 件
豊平地域	278 件	329 件	△ 51 件
合 計	1,255 件	1,339 件	△ 84 件

(5) 地域別・通報種類別119番受信状況



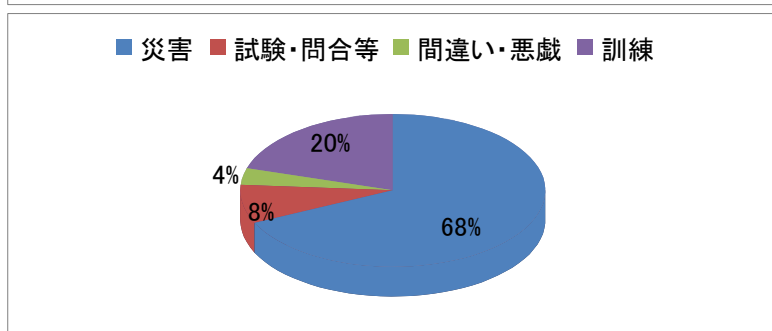
千代田地域	
災 害	336 (172) 件
試験・問合せ	125 (57) 件
間違い・悪戯	28 (15) 件
訓 練	107 (39) 件
合 計	596 (283) 件

※()は携帯119番からの受信状況



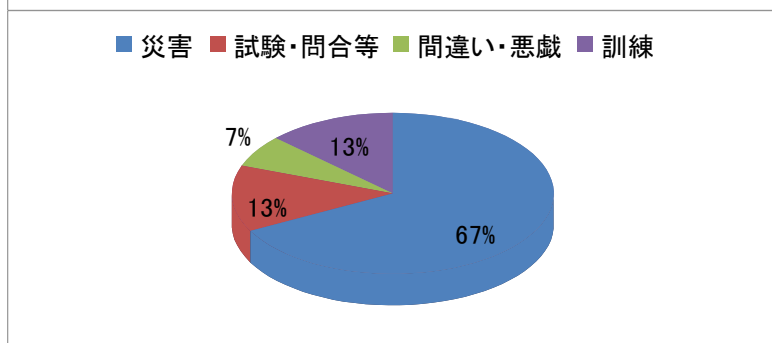
芸北地域	
災 害	88 (49) 件
試験・問合せ	22 (6) 件
間違い・悪戯	11 (4) 件
訓 練	38 (13) 件
合 計	159 (72) 件

※()は携帯119番からの受信状況



大朝地域	
災 害	151 (49) 件
試験・問合せ	18 (4) 件
間違い・悪戯	8 (6) 件
訓 練	45 (20) 件
合 計	222 (79) 件

※()は携帯119番からの受信状況

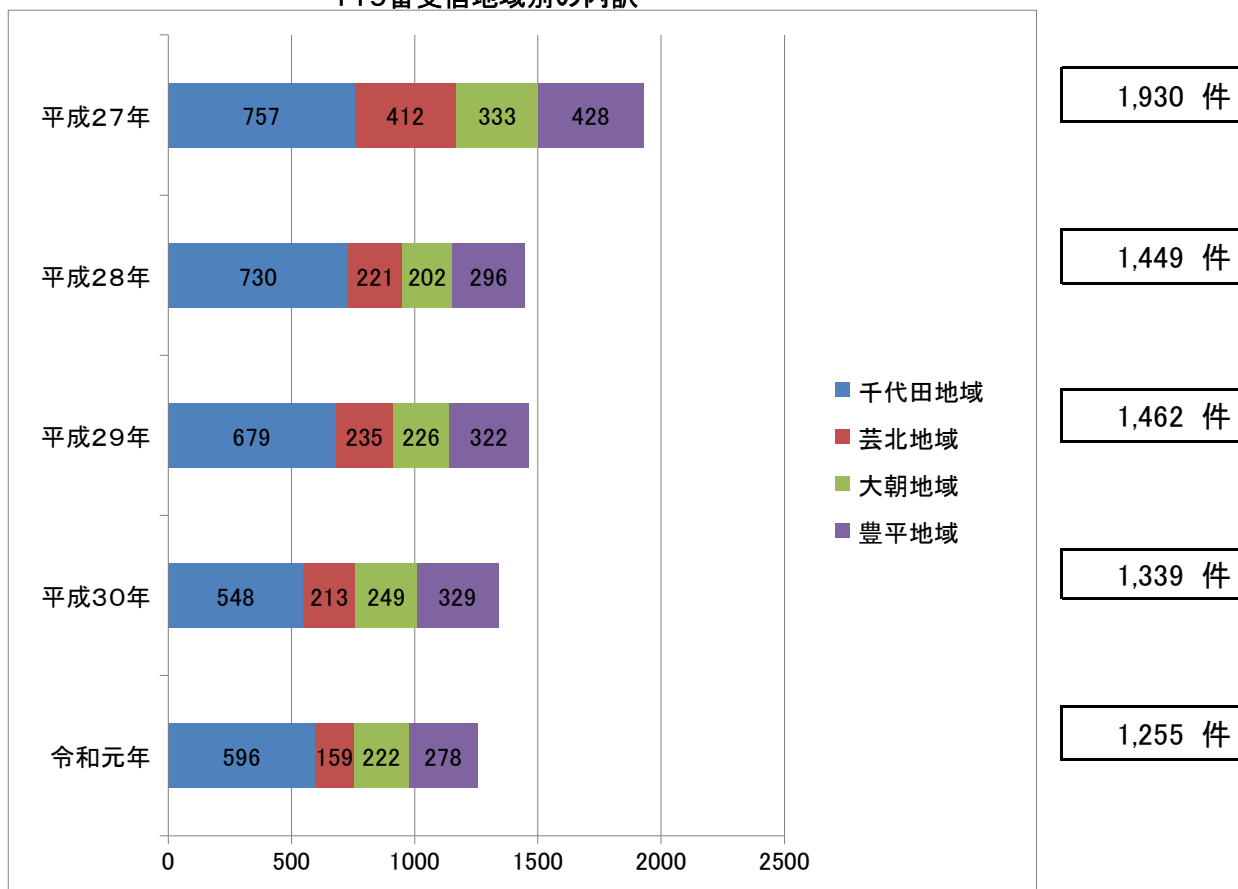


豊平地域	
災 害	187 (75) 件
試験・問合せ	37 (6) 件
間違い・悪戯	18 (5) 件
訓 練	36 (6) 件
合 計	278 (92) 件

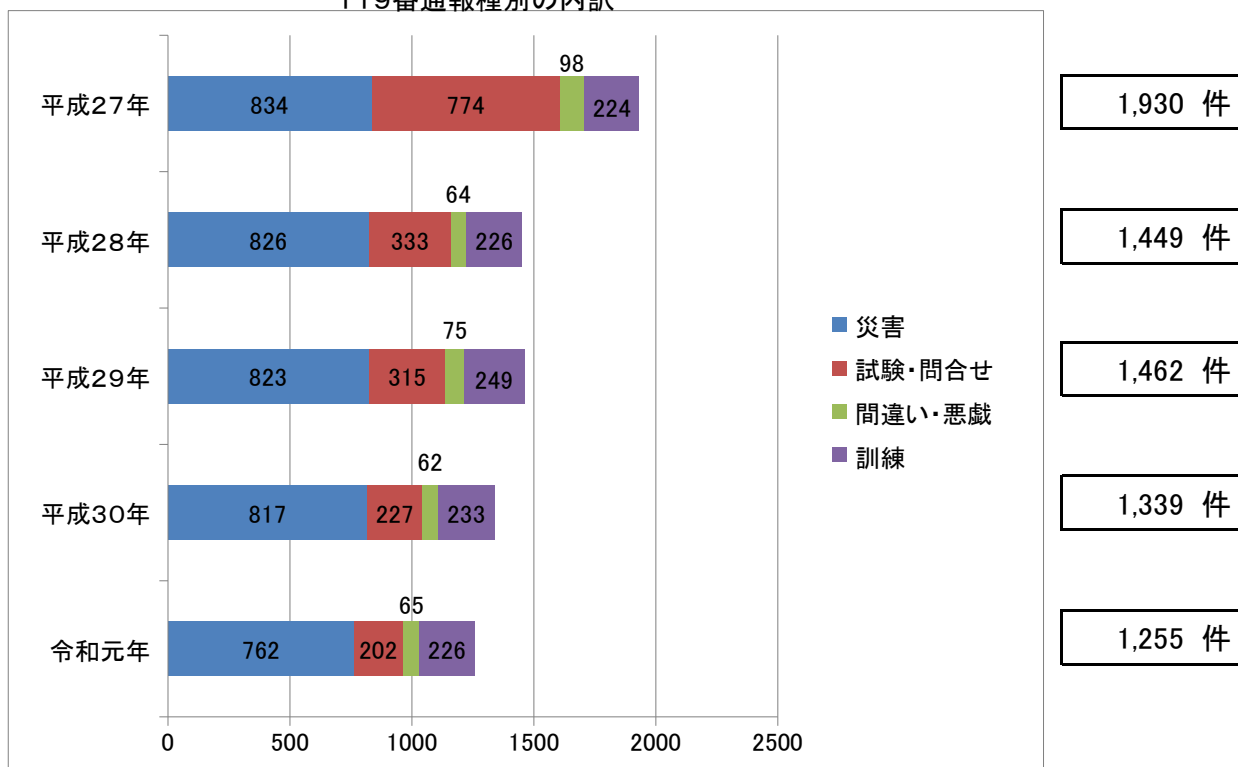
※()は携帯119番からの受信状況

(6) 過去5年間の119番受信状況(携帯119番を含む)

119番受信地域別の内訳

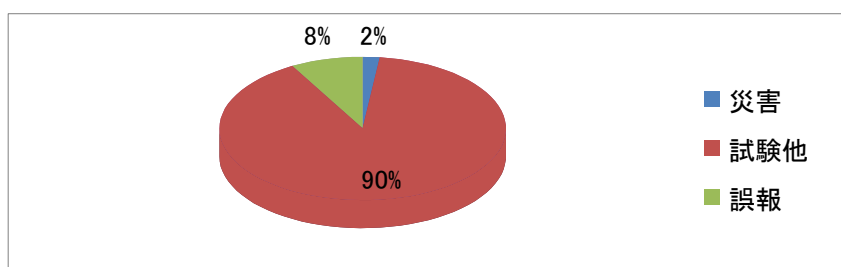


119番通報種別の内訳

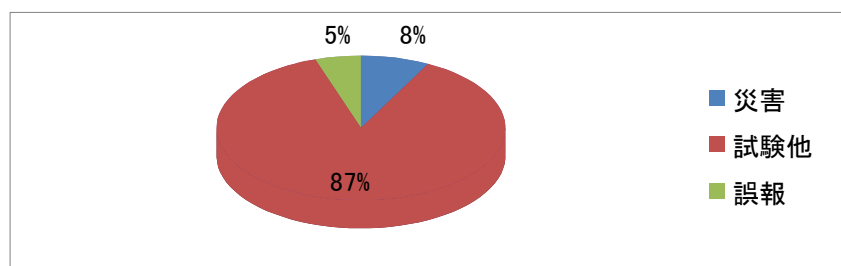


9 緊急通報(あんしん電話)取扱状況

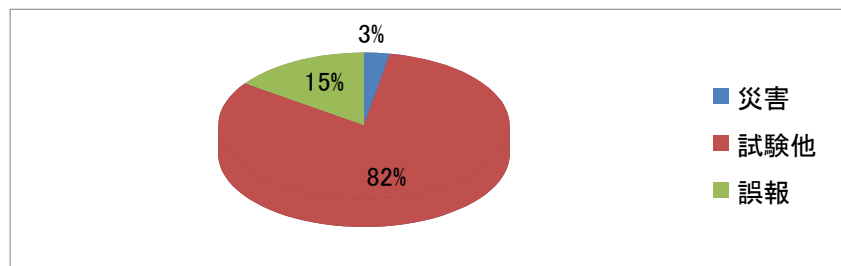
地域別 \ 年別	令和元年(A)	平成30年(B)	前年比(A-B)
千代田地域	208 件	249 件	△ 41 件
芸北地域	39 件	72 件	△ 33 件
大朝地域	105 件	133 件	△ 28 件
豊平地域	144 件	243 件	△ 99 件
合 計	496 件	697 件	△ 201 件



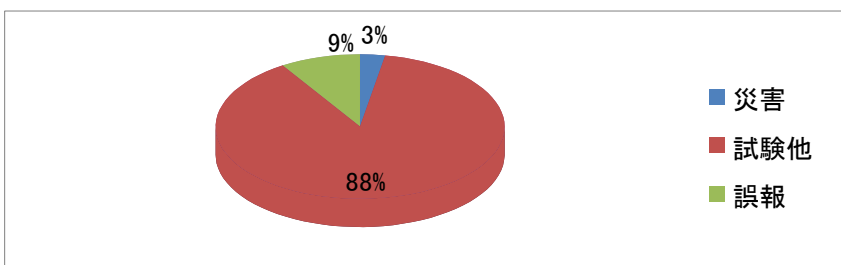
千代田地域	
災害	4 件
試験他	187 件
誤報	17 件
合 計	208 件



芸北地域	
災害	3 件
試験他	34 件
誤報	2 件
合 計	39 件



大朝地域	
災害	3 件
試験他	86 件
誤報	16 件
合 計	105 件



豊平地域	
災害	4 件
試験他	127 件
誤報	13 件
合 計	144 件

あんしん電話設置件数

千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域	合 計
103件	31件	44件	100件	278件

10 災害通報取扱状況

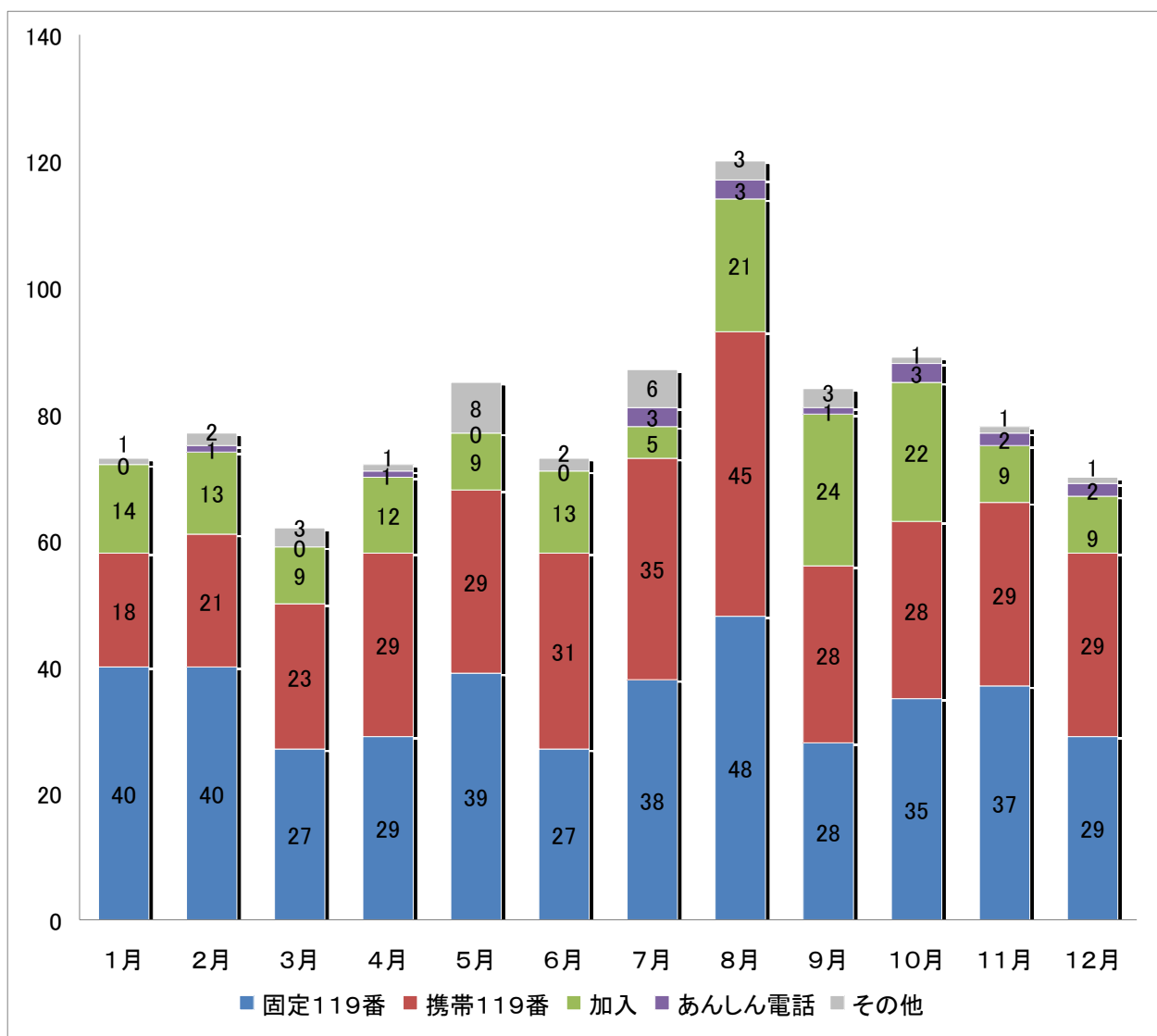
(1) 平成31年(2019年)の災害通報受信件数

受 信 件 数	970件	月別平均件数	約81件	一日平均件数	約3件
---------	------	--------	------	--------	-----

(2) 覚知別災害通報受信状況

区分 \ 年別		令和元年(A)	平成30年(B)	前年比(A-B)
災害通報受信件数		970 件	1,088 件	△ 118 件
覚 知 別	固定電話(119番)	417 件	468 件	△ 51 件
	携帯電話(119番)	345 件	349 件	△ 4 件
	あんしん電話	16 件	57 件	△ 41 件
	固定電話(代表電話)	160 件	182 件	△ 22 件
	そ の 他	32 件	32 件	0 件

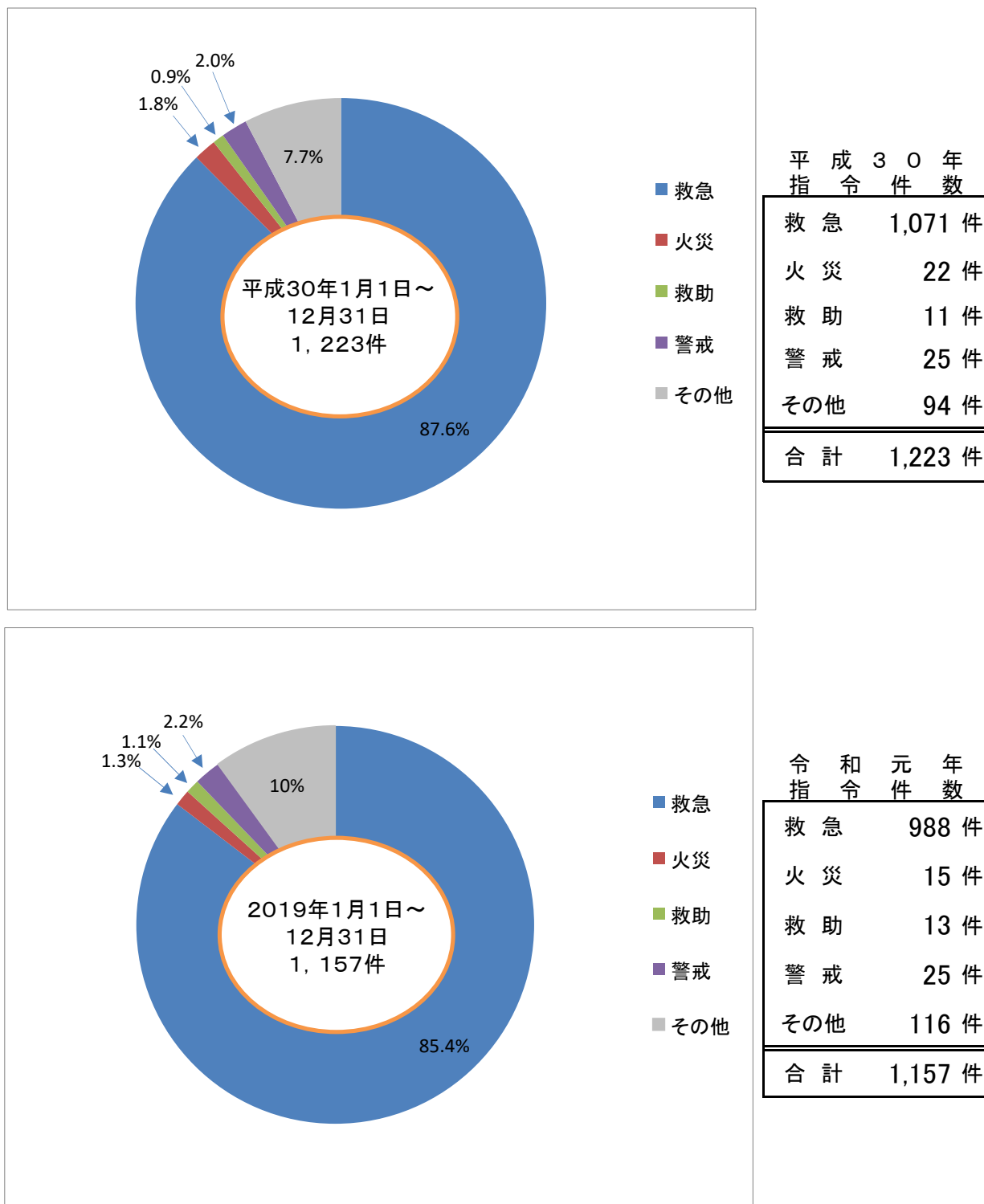
(3) 月別・覚知別災害通報受信状況



11 出動指令状況

令和元年(2019年)の出動指令状況は、1,157件で、前年と比較して66件の減となっている。

主な指令については、下記のグラフのとおりで、救急85.4%(前年比2.2%減)、火災1.3%(前年比0.5減)、救助1.1%(前年比0.2%増)、警戒2.2%(前年比0.2%増)、その他10%(前年比2.3%減)となっている。



12 気象観測状況(北広島町気象観測システム千代田観測値)

(1) 月別気温、湿度、風速、雨量観測状況

種別 月	気温 ℃			湿度 %			風速 m/s			雨量 mm		
	平均 気温	最高 気温	最低 気温	平均 湿度	最高 湿度	最低 湿度	平均 風速	最大瞬間 風速	最多 風向	累積 雨量	降雨 日数	日最大 雨量
1	1.6	10.7	-4.3	91.7	99.2	37.4	0.4	9.4	西北西	53.0	6	2.5
2	2.9	14.2	-4.7	88.9	99.2	30.2	0.4	7.9	西北西	59.0	6	6.0
3	5.8	18.2	-3.7	86.7	99.1	30.8	0.6	9.8	西北西	101.0	18	4.5
4	10.3	26.2	-2.5	81.6	99.0	22.1	0.6	9.5	西北西	115.0	11	8.5
5	15.7	27.8	1.6	76.3	98.9	11.9	0.5	8.9	西北西	64.0	6	12.0
6	18.5	29.2	8.8	89.8	98.7	32.7	0.4	10.7	西北西	197.0	9	23.5
7	21.9	32.8	16.1	95.5	98.7	49.6	0.4	9.4	西	408.0	17	44.5
8	23.6	32.8	14.3	94.3	98.8	51.9	0.4	9.4	西北西	352.2	14	41.5
9	20.8	30.8	9.9	94.1	99.1	51.8	0.4	15.7	西北西	78.5	9	11.5
10	14.7	27.9	4.0	94.8	99.2	54.9	0.3	10.8	西北西	149.5	10	13.0
11	8.3	17.8	-2.4	92.8	99.3	47.0	0.4	8.7	西北西	5.0	2	2.0
12	4.1	11.7	-3.2	94.8	99.2	51.5	0.4	7.9	東	74.5	11	7.0
統計	（年平均） 12.4	（年平均） 23.3	（年平均） 2.8	（年平均） 90.1	（年平均） 99.0	（年平均） 39.3	（年平均） 0.4	（年平均） 9.8	（年平均） 西北西	合 計		
										1,656.7mm		
										月平均		
										138.1mm		

(2) 月別、気象警報・注意報の発令状況(北広島町管内での発令件数)

			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
特別 警報	暴風雪														
	大雨														
	暴風														
	大雪														
警報	暴風雪														
	大雨							1	3	2	1				7
	洪水							1	2						3
	暴風									1	1				2
注意 報	大雪		1												1
	大雨							5	8	4	4	1			22
	大雪		2		1										3
	風雪														
	雷		4	1	9	5	6	13	13	11	9	4	2	2	79
	強風									3	2	2			7
	洪水							3	8	2	1				14
	濃霧		1	2	2	1		3				1	15	10	35
	乾燥					2	4								6
	なだれ		1												1
	低温														
	霜				10	5									15
	着雪		1												1

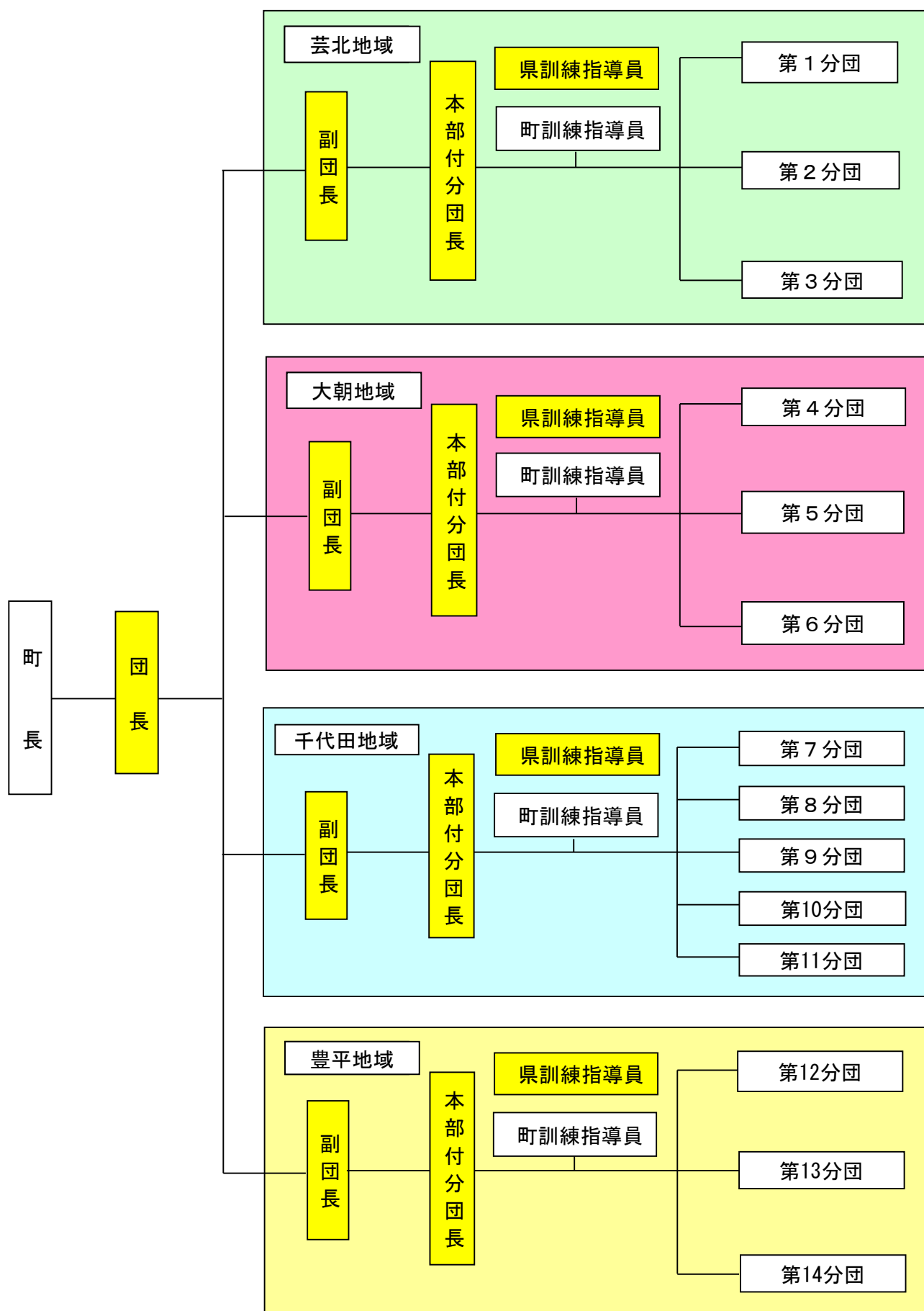
※広島県の気象2019年(平成31年・令和元年)年報 広島地方気象台 <http://www.jma-net.go.jp/hiroshima/siryo/kisyoutukihou/nenpou/2019.pdf>を加工して作成

消防団編



北広島町消防本部

1 消防団組織図



 は消防団本部

2 消防団長

(北広島町消防本部設立以降)

北 広 島 町 消 防 団	氏 名	在 位 期 間
	榎 三 千 男	平 17 . 2 . 1 ~ 平 19 . 3 . 31
	平 石 隆 夫	平 19 . 4 . 1 ~ 平 21 . 3 . 31
	竹 内 求	平 21 . 4 . 1 ~ 平 24 . 3 . 31
	花 升 隆 行	平 24 . 4 . 1 ~ 平 27 . 3 . 31
	橋 本 寅 夫	平 27 . 4 . 1 ~

(山県東中部消防本部設立、昭和54年10月以降)

町 別	氏 名	在 位 期 間
千 代 田 町 消 防 団	藤 井 義 信	~ 昭 59 . 12 . 31
	服 部 泰 久	昭 60 . 1 . 1 ~ 平 3 . 12 . 31
	河 野 正 明	平 4 . 1 . 1 ~ 平 13 . 12 . 31
	榎 三 千 男	平 14 . 1 . 2 ~ 平 17 . 1 . 31
豊 平 町 消 防 団	亀 田 清	~ 昭 57 . 7 . 31
	西 田 見 信	昭 57 . 8 . 1 ~ 昭 61 . 7 . 31
	神 田 勉	昭 61 . 8 . 4 ~ 平 4 . 7 . 31
	向 田 孝 寛	平 4 . 8 . 1 ~ 平 5 . 7 . 6
	向 井 久 一	平 5 . 7 . 15 ~ 平 8 . 3 . 31
	山 本 義 則	平 8 . 4 . 1 ~ 平 12 . 3 . 31
	廣 増 春 實	平 12 . 4 . 1 ~ 平 16 . 3 . 31
	花 升 隆 行	平 16 . 4 . 1 ~ 平 17 . 1 . 31
大 朝 町 消 防 団	日 高 定 夫	~ 昭 58 . 12 . 31
	榎 本 幹 雄	昭 59 . 1 . 1 ~ 平 元 . 12 . 31
	山 口 義 信	平 2 . 1 . 1 ~ 平 4 . 12 . 31
	山 本 正 朗	平 5 . 1 . 1 ~ 平 16 . 12 . 31
	竹 内 求	平 17 . 1 . 1 ~ 平 17 . 1 . 31

3 報酬・手当

区分		報 酬 ・ 手 当	実 数
報 酬	団 長	105,000円	1人
	副 団 長	74,000円	4人
	分 団 長	55,000円	41人
	副 分 団 長	39,400円	14人
	班 長	25,200円	70人
	団 員	19,000円	576人
	計	—	706(定数795)
出 動 手 当	水 火 災	2,000円(1回)	
	警 戒	2,000円(1回)	
	訓 練	7,000円(1日)／3,500円(半日)	
分 団 数		14分団	

4 消防団員数

地域別 区分		千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域	合 計
実 員	合 計	238	161	142	165	706
	団 長	1				1
	副 団 長	1	1	1	1	4
	分 団 長	13	10	9	9	41
	副 分 団 長	5	3	3	3	14
	班 長	24	12	17	17	70
	団 員	194	135	112	135	576
条 例 定 数		795				

5 消防団員の在職年数・年齢

(1) 在職年数

地域別 在職年数		千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域	合 計
合 計		238	161	142	165	706
5年未満		32	14	20	21	87
5年以上10年未満		50	16	20	22	108
10年以上15年未満		43	37	19	24	123
15年以上20年未満		35	21	21	19	96
20年以上25年未満		40	36	32	36	144
25年以上30年未満		23	18	19	26	86
30年以上		15	19	11	17	62

(2) 年齢

地域別 年齢		千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域	合 計
合 計		238	161	142	165	706
20歳以下			1			1
21歳以上25歳以下		5	1	4	1	11
26歳以上30歳以下		11	7	11	6	35
31歳以上35歳以下		40	16	10	13	79
36歳以上40歳以下		28	26	20	21	95
41歳以上45歳以下		58	34	42	39	173
46歳以上50歳以下		56	43	32	29	160
51歳以上55歳以下		23	16	13	20	72
56歳以上60歳以下		14	10	9	21	54
61歳以上		3	7	1	15	26

6 消防ポンプ自動車等の保有状況

地域別 区分		千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域	合 計
消防ポンプ自動車		1		2		3
積 載 車		21	6	6	11	44
小型動力ポンプ		21	6	6	16	49
合 計		43	12	14	27	96

7 町内水利状況

地域別 区分			千代田地域	芸北地域	大朝地域	豊平地域	合 計
合 計			396	181	136	249	962
消 火 栓	小 計		235	50	109	29	423
	公 設		205	45	109	22	381
	私 設		30	5		7	42
水防 槽火	水 槽	40㎡以上	118	59	20	14	211
		20㎡以上～ 40㎡未満	23	7	5	153	188
その他の水利			20	65	2	53	140